

# 平成 28 年度 新宿区立図書館サービス計画 実績及び自己評価

## 目次

中央・こども図書館	1
四谷図書館	6
鶴巻図書館	10
西落合図書館	14
戸山図書館	17
北新宿図書館	23
中町図書館	27
角筈図書館	31
大久保図書館	36
下落合図書館	39

# サービス計画の実績及び自己評価

# 中央・こども図書館

(1) 評価の視点

- ① 新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ② 地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③ 先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④ 目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤ 効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績			自己評価	
I 区民に伝える図書館			指標	単位	数量	実績	自己評価
項番	基本方針のNo.	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	1	バランスや地域の特性を考慮した資料収集計画を毎年作成し、計画に基づいて資料収集を行います。区の歴史、産業、地域資料等の中長期的・重点的な収集に配慮しつつ取り組みます。	バランスや地域の特性を考慮した資料収集と、地域資料の収集	点	108,965 (52,458)	区立図書館全体のバランスを考えた蔵書構成に努めるとともに、ビジネス街や外国人の集住地域など地域の特性に合わせた資料収集を行った。区に関する地域資料を幅広く収集し、所蔵資料の更なる充実を図った。	3
2	1	オリンピック・パラリンピックに関連した資料を毎年揃え、展示コーナーを充実するとともにパスファインダーを作成します。	オリンピック・パラリンピック関連本の収集・展示	点	113 (94)	新規の出版物だけではなく、過去のオリンピック・パラリンピックで活躍した選手や開催協議の記録内容に関する資料など幅広く関連本を収集し、展示コーナーの充実を図った。	3
3	2	新宿区にゆかりのある作家等のマンガについて、地域資料としてのマンガの選書基準を検討します。	地域資料としてのマンガ選定基準の検討	回	5 (-)	中央図書館の司書を中心としたPTによる検討を5回実施。各館のマンガ資料収集の現状把握のほか、今後の収集範囲、運用方針についてまとめた「地域資料におけるマンガの取扱い(素案)」を作成した。	2
4	2	区の歴史、産業等の関連資料を収集します。	区の関連資料の収集	点	882 (570)	区に関する地域資料を幅広く収集した。中央図書館においては、拡張工事による地域資料コーナースペースの拡大を行い、閉架書庫からの移設等、利用しやすい環境整備を図った。	3
5	2	地域資料のデジタル化についての情報収集を行います。	フォーラム、企業説明会等への参加	回	2 (1)	電子書籍やデジタルアーカイブに関するフォーラム、企業説明会等において情報収集を行った。	2
6	3	電子書籍の課題や先進事例についての情報収集を行います。	フォーラム、企業説明会等への参加	回	3 (1)	電子書籍やデジタルアーカイブに関するフォーラム、企業説明会等において情報収集を行った。	2
7	4	各部署で作成し、各区立図書館で所蔵している行政資料について、区民が活用しやすい仕組み作りについての情報収集を行います。	収集した資料点数	点	208 (200)	全庁で作成する行政資料並びに地域資料の収集に努めるとともに、活用についての情報交換を行った。	3
8	5	他の自治体の図書館及び国立国会図書館等と協力し、図書館資料の相互貸借を行うとともに、区内在住、在勤、在学者が相互貸借をより利用しやすい仕組み作りの検討を開始します。	検討回数	回	1 (-)	図書館資料の相互貸借を行うとともに区民優先を視野に入れた相互貸借制度のあり方を検討した。29年度において本格的に検討を行っている。	2
II 区民を支える図書館			指標	単位	数量	実績	自己評価
項番	基本方針のNo.	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	6	商用データベース(インターネット等閲覧サービス)の拡充を図ります。	商用データベースの拡充数	件	1 (-)	商用データベース「ジャパンレヅジ Lib」を全館で利用可能にした。	2
2	7	図書館利用者向け情報リテラシー支援講座(年3回)を開催します。また、利用者の情報検索を的確に支援できるよう、地域図書館の職員を含め、能力向上を図ります。	参加人数	人	107 (52)	利用者向け情報リテラシー講座「楽しく学ぶiPad!～あなたの「図書館」世界が広がります」を3回実施した。また地域図書館を含めた職員向けに、商用データベースを用いた情報検索講習会を計4回実施した。	3

3	8	館利用に障害がある方への利用援助や、家庭配本サービスを促進します。	家庭配本回数 家庭配本資料点数	回 点	849 (784)  3,918 (3,668)	障害者サービスは戸山図書館を拠点館として、家庭配本サービスは各館でサービスを提供した。中央図書館の配本回数214、配本資料点数1,403	3
4	8	平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に伴い、筆談ボードを活用したコミュニケーションや、検索等の補助、字幕や手話付の映写会を開催するなど、障害があっても図書館利用の妨げにならない工夫を行います。	音声読み上げソフトインストール	台	14 (-)	利用者用パソコンへの音声読み上げソフトインストール、リーディングトラックの全館設置等、障害者の図書館利用を妨げにならない工夫を行った。	2
5	8	障害者サービスの拠点館である戸山図書館を支援し、録音システムの管理維持や、拡大読書器、点字案内板等を設置します。	拡大読書器・点字案内板設置台数	台	2 (2)	録音システム・拡大読書器の管理維持のほか新たに拡大読書器を大久保図書館、点字案内板を四谷点字案内等を設置した。	2
6	9	中小企業診断士によるビジネス情報支援相談会を開催します。	ビジネス情報支援相談会参加人数	人	中央11 (中央14) 角管20 (角管25)	中央図書館が申込13名、キャンセル2名、利用者計11名。角管図書館が申込28名、キャンセル8名、利用者計20名。	1
7	10	新宿区と協定を結んでいる大学図書館との連携を利用者へPRします。	本制度の利用者	名	29 (-)	4大学の図書館と連携し、名の利用者が本制度を利用した。	2
8	11	区の施策の企画立案に有効な情報を収集し、活用します。	庁内レファレンスサービス件数	件	7 (5)	行政情報や地域情報を常時収集している。また、職員への周知として、「庁内レファレンスサービスの案内」を行った(1回)。	2
<b>Ⅲ 区民が集う図書館</b>			指標	単位	数量	実績	
1	12	図書館イベントを通じた交流機会の提供、PR等を行うため、視聴覚講座(年1回)と図書館講座(年3回)を開催します。	図書館講座参加人数	人	210 (178)	ビジネス、朗読、考古学(2回)、視聴覚として落語をテーマに図書館講座を行った。	3
2	13	社会教育関係団体等へ図書館の会議室を貸出し、学習機会のハード面をサポートします。	貸出回数	回	61 (-)	絵本の読み聞かせ団体、歴史勉強の会、就労支援団体等への貸出を行った。(1回:平均3時間)	2
3	14	平成28年度中に開設する下落合図書館にオープンライブラリー(交流の場)を設置し、区民の方々が交流し、情報交換できる場を提供します。	オープンライブラリーの設置	—	—	下落合図書館の入口付近に、誰もが座りながら語らうことのできるオープンデッキを設けることで、区民の交流の場を提供できた。開館初日にはミニコンサートを実施した。	2
4	15	図書館の活動に原則無償で協力している図書館サポーターの登録、コーディネートを行います。また、年1回、サポーター講習会を開き、意見交換とスキルアップを図ります。	活動回数 登録者数	回 人	624 (588) 113 (115)	日常的に図書館サポーターの登録・活動を支えるとともに、サポーター講習会を行い、意見交換とスキルアップを図った。	2
<b>Ⅳ 子どもの成長を応援する図書館</b>			指標	単位	数量	実績	
1	16	新宿区子ども読書活動推進会議を開催し、子ども読書活動推進計画に挙げている各事業の進捗状況を把握するとともに検証し、円滑な子どもの読書活動を推進します。	新宿区子ども読書活動推進会議	回	3 (3)	7月、12月、3月に会議を開催し、第四次子ども読書推進計画の各事業の進捗状況の報告や絵本でふれあう子育て支援事業において配付する絵本の選定を行った。	2
		新宿区子ども読書活動推進会議を開催し、子ども読書活動推進計画に挙げている各事業の進捗状況を把握するとともに検証し、円滑な子どもの読書活動を推進します。	新宿区子ども読書活動推進会議	回	3 (3)	7月、12月、3月に会議を開催し、第四次子ども読書推進計画の各事業の進捗状況の報告や絵本でふれあう子育て支援事業において配付する絵本の選定を行った。	2

2	16	「子ども読書活動の推進に関する法律」に基づき、4月23日の子ども読書の日、こども読書週間(4月23日～5月12日)や、「新宿子育てメッセ」において、絵本でふれあう子育て支援事業の周知など、子ども読書活動の普及啓発に努めます。	子ども読書活動の普及啓発	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全図書館、学校及び子育て関係施設で「子ども読書の日」「こどもの読書週間」のポスター掲示を依頼した。</li> <li>・こども図書館で普及啓発のために子ども読書スタンプラリー(読書おみくじ)、演劇会(人形劇会)やスペシャルおはなし会を実施した。</li> <li>・「新宿子育てメッセ」に初めてブースを出展し、絵本でふれあう子育て支援事業の周知を行った。</li> </ul>	2	
			子ども読書スタンプラリー(読書おみくじ)参加人数	人	743 (265)			
			演劇会(人形劇)参加人数	人	51 (100)			
			スペシャルおはなし会参加人数	人	53 (45)			
			子育てメッセブース来所者	人	263 (—)			
3	17	楽しみのための読書、学習や生活に役立つ図書を各年齢に合わせ、幅広い確に選書して図書資料を収集します。	資料購入点数	点	こども図書館 2,615 (2,675) 団体専用 3,216 (3,411)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの意見、ニーズをカウンター業務やフロア案内、中学生の職場体験、情報コーナー等から収集した。</li> <li>・団体専用図書では、学習支援便のテーマについて学校の要望を聞き、資料の充実を図った。</li> <li>・毎週、全館児童担当者が集まり選定会議を開催し、情報交換を行い、上記の利用者意見を反映した選書を行った。</li> </ul>	2	
4	18	幼稚園、保育園、子ども園において、日常的に絵本に親しむ機会を設け、個別又は友達と一緒に楽しめるよう支援します。	団体貸出点数	点	57,609 (47,735)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども図書館が独自に行っている配本車利用による団体貸出を行い、幼稚園、保育園、子ども園等の読書環境の支援を行った。</li> </ul>	3	
5	19	子どもを対象に配布している推薦図書リスト「クローバー」に児童向け図書館だよりの要素を盛り込み、さらに充実した内容にします。	小学校・中学校への配付数	名	配付数 小学生 8,451 (8,414) 中学生 2,753 (2,744)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの読書の発達段階に応じて利用できる推薦図書リスト「クローバー(小学生向き)」と「Clover(中学生向き)」の2分冊を作成し、区立小・中学校の全児童・生徒に1部ずつ配付した。</li> <li>・28年度は新しく出版された本の中から図書館員が特に読んでもらいたい本を選定し、内容の充実を図った。</li> </ul>	2	
6	19	読書から遠ざかりがちな中学生、高校生を対象とした中高生コーナーの利用促進を図ります。	中高生コーナーの利用促進	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ヤングアダルトコーナー」の名称を中学・高校生の意見を探り入れ、より親しまれるように、全館「中高生コーナー」に変更した。そのほか、推薦図書リスト(Clover)に紹介した本を常設展示した。</li> </ul>	2	
7	19	子ども向け行事を充実し、利用者の増を推進するとともに、利用者登録を促進します。	子ども向け行事	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な行事として①～⑦の行事を行った。その他に読書リーダー講座、本と絵本の講座や読み聞かせ講習会等を行い利用者増につながった。</li> <li>毎日3時からおはなし会、日曜日に小さい子向けおはなし会を実施した。また、外国語のおはなし会を1回実施した。合計479回</li> <li>4月、8月、12月、3月に上映した。季節感がでるものや名作のものを選んだ。</li> <li>「風の子バザール」(劇団風の子)を上演した。</li> <li>長野ヒデ子氏を招き、「ふしぎとうれしい絵本と紙芝居」というテーマで講演会を開催した。</li> <li>おみくじ形式の「大大吉・大吉・中吉・小吉」と運勢の一言に加え、おすすめの絵本・本を紹介した。</li> <li>年齢別に大会を開催した。内容(絵合わせカルタ大会・おはなしカルタ大会等)を工夫し、楽しめるようにした。合計3回</li> <li>大型絵本・パネルシアター・を使用したおはなし会を実施した。</li> </ul>	2	
			①おはなし会	おはなし会参加人数	人			6,566 (6,429)
			②こどもえいが会	映画会参加人数	人			79 (142)
			③演劇会(人形劇)	演劇会(人形劇)参加人数(再掲)	人			51 (100)
			④作家講演会	作家講演会参加人数	人			25 (7)
			⑤こども読書スタンプラリー	読書おみくじ参加人数(再掲)	人			743 (265)
			⑥正月カルタ大会	正月カルタ大会参加人数	人			25 (24)
⑦スペシャルおはなし会	スペシャルおはなし会参加人数(再掲)	人	53 (20)					

8	20	朝読書や調べ学習で使用するためのテーマ別資料セットの貸出を充実し、利用推進を図ります。	朝読書提供件数 学習支援便提供件数	件 件	107 (136) 428 (516)	・従来のテーマ別資料セットを組み換え、学校のニーズに合わせて職員が選書する方法(学習支援便)に統一した。 ・朝読書セットについては、学校のニーズに柔軟に対応できるよう平成29年度より1校当たりの貸出冊数の増を目指し、1セット20冊に変更するための準備を行った。	1
9	20	各地域図書館で実施する「図書館を使った調べる学習コンクール」を支援するとともに、地域コンクールを合同で開催し、各館ごとに優秀な作品を表彰します。また、上位作品については、全国コンクールに推薦します。	図書館を使った調べる学習コンクールを活用したレファレンスの向上 7月・8月のレファレンス件数 ・一歩進んだレファレンス件数 ・複雑なレファレンス	参加点数 件 件	3,338 (3,783) 99 (45) 4 (4)	・応募総数は、児童生徒数の増減に伴い漸減したが、全国コンクールでは優良賞が2点入賞し、佳作も1点増加して成果があった。 〔応募作品数〕 小学生:2,550、中学生:655、高校生:133 うち地域コンクール表彰数:館長賞:26 優秀賞:40 奨励賞:275 全国コンクール表彰数:入選:0(0) 優良賞:2(1) 奨励賞:4(15) 佳作:60(59) ・夏休みの課題および調べる学習コンクールの課題作成の支援でレファレンスの件数増となった。	1
10	20	既に実施している学校や児童館など、区の施設等への団体貸出の充実を図ります。	団体貸出点数(再掲)	点	57,609 (47,735)	・利用実績:幼稚園・保育園・子ども園等は計40施設、区立学校は計36校が利用し、昨年度より利用団体が増加した。学習支援便は428件の依頼があった。 ・実施状況:調べ学習用の本などを中心に年間3,216冊の図書を購入し、団体図書の充実を図った。	2
11	21	保健センターで3歳児検診および3~4か月児検診の幼児、保護者を対象に、おはなし会、図書館の利用案内等、ブックスタート事業を行います。	絵本でふれあう子育て支援事業	読み聞かせ参加率	*3~4か月児 95.7% (93.3%) *3歳児 83.2% (80.2%)	健診対象者全員を対象として読み聞かせと絵本の配付を行った。 ・読み聞かせ参加者の割合 3~4か月児→95.7% 3歳児→83.2% ・絵本配付数 3~4か月児配付数:2,571セット(2冊組。保健センターで配付) 3歳児への絵本配付数:1,247冊(図書館で配付)	3
<b>V ICTの利活用の推進</b>			<b>事項</b>	<b>単位</b>	<b>数量</b>	<b>実績</b>	
1	22	図書館情報システムの運用管理を適切に行い、平成29年度のシステム更新に向けた準備をします。	Request for Information(情報提供依頼)	回	20 (-)	日常的に図書館情報システムの運用管理を行うとともに、システム業者にRequest for Information(情報提供依頼)を行い、機能確認表等の仕様の作成、利用者意見の洗い出し等平成29年度のシステム更新に向け必要な準備を行った。	2
2	23	ホームページの管理運営を適切に行うとともに、情報発信を継続して行います。	更新回数	回	94 (82)	利用者がさらに図書館を利用・活用できるように、お知らせやイベントなどの情報発信を行った。	2
3	24	新宿ゆかりの人物データベースや、地域資料探検隊データベースに情報を追加するとともに、利用者用インターネット端末にジャパンナレッジを追加します。	ゆかりの人物データ件数	件	232 (212)	20名分の人物データの情報を追加作成した(草間彌生、三遊亭金馬、赤塚不二夫、関孝和ほか)	2
<b>VI 図書館環境の整備</b>			<b>指標</b>	<b>単位</b>	<b>数量</b>	<b>実績</b>	
1	25	新中央図書館等基本計画を踏まえ、引き続き、関連部署等との検討を継続します。	図書館運営協議会での説明及び意見徴収回数	回	2 (2)	新宿区公共施設等管理計画の検討において、新中央図書館については、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催と、その後の社会経済状況も見据え、建設に向けて検討していくこととした。	2
2	25	旧中央図書館があった下落合地域に、下落合図書館を開館します。	購入資料点数	点	62,035 (-)	平成29年3月11日に下落合図書館を開館させた。	4
3	26	身近な場所での貸し出しや返却のあり方等の検討を開始します。	検討会議数	回	5 (-)	コンビニエンスストア等での返却の実施について検討を行った。	2

4	27	指定管理者の運営支援を行うとともに、適切に評価を行い、利用環境の改善やサービス向上を図ります。	会議数 事業評価委員会 館長連絡会 指定管理者運営会議	回	12(12) 11(11) 各館 12(12)	月例の指定管理者運営会議、館長連絡会を通じて意見交換・指導を行うとともに、内部委員による指定管理者事業評価を行った。	2
5	28	四谷図書館の休館日を火曜日に変更します。今後、一部の地域図書館の休館日を変更し、利用者の利便性を高めるため検討します。	休館日の変更	館	1 (-)	28年10月から四谷図書館の休館日を火曜日に変更し、月曜日を開館するとともに、当制度を拡大する「毎日開館体制」の検討を行った。	2
6	29	中央・こども図書館と地域図書館との相互派遣研修や、中央・こども図書館内の係間研修を行い、図書館業務について知識、認識等を深めます。	参加延べ人数	人	25 (16)	相互の図書館業務を行うことによって臨機応変に対応できるような図書館員を目指し、さらなる知識や認識等を高めた。	2
7	29	図書館の専門職員養成のため、職員を司書講習に派遣します。	参加人数	人	1 (1)	専門知識を身に付け、利用者スキルや知識などを提供した。(7～9月)	2
8	30	区民意見システム、館内ポスト等に寄せられる様々な方からのご意見を集約し、サービス改善等を図ります。	苦情共有のしくみづくり	—	実施 (試行)	寄せられた様々な意見を集約し、全館で情報共有するしくみづくりを行った。 (参考)寄せられた意見の件数 ・中央図書館事務連絡簿120(154)件・ 区民意見システム106(119)件でのご意見、ご要望	2
9	30	防災マニュアルを見直し、防災訓練を行います。	防災訓練の回数	回	1	防災マニュアルの体裁を整え、それに従い防災訓練を行った。	2

# サービス計画の実績及び自己評価

# 四谷図書館

(1) 評価の視点

- ① 新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ② 地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③ 先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④ 目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤ 効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績				自己評価
項番	基本方針のNo.	28年度サービス計画の「事業内容」	指標	単位	数量	実績	
<b>I 区民に伝える図書館</b>							
1	2	区発行の地域情報資料、および多文化関連施設を含む近隣の公共施設の活動等を紹介している「四谷文化ネット」など、機会を通じて設置します。	新宿区や近隣施設が作成した地域資料の情報冊子の設置	—	—	区発行の地域情報資料、および多文化関連施設を含む近隣の公共施設の活動紹介資料を「四谷文化ネット」などの機会を通じて設置した。	2
2	2	新宿区の名誉区民、やなせたかし氏の活動と著作・資料を紹介しているコーナーの充実を図ります。	同コーナーの充実	—	—	新刊を含むやなせたかし氏の著作や関連資料を受け入れ、「やなせたかし」コーナーにて配架しコーナーの充実を図った。	2
3	5	四谷地域にゆかりのある高遠町図書館の30周年記念に関連したパネル展示や講演を開催します。	高遠町図書館30周年記念事業タイアップ	—	—	同事業関連企画によるパネル展示や講演を四谷図書館にて記念事業として実施した。	2
<b>II 区民を支える図書館</b>							
1	7	現在設置中の9種のパスファインダーのうち、『新宿界隈の文化歴史』と『地図』を更新します。	更新したパスファインダーの種類と部数	種部	2 400	現在設置中のパスファインダーのうち、『新宿界隈の文化歴史』と『地図』の2種(各200部)を更新した。	2
2	8	館利用に障害がある方への利用援助や家庭配本サービスを促進します。	家庭配本の回数と点数	回数 点数	193 (203) 589 (758)	障害がある方への利用援助に関して、検索(特にクラシック音楽)に関する対応に不十分な部分があった。家庭配本サービスの計数は前年度を若干下回った。	1
3	8	平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」にともない、筆談ボードを活用したコミュニケーションや、検索等の補助、字幕や手話付きの映写会を開催するなど、障害があっても図書館利用の妨げにならない工夫を行います。	図書館利用に対する工夫	—	—	利用者パソコンへの音声読み上げソフト導入、リーディングトラックの設置、読書拡大器の利用促進、拡大鏡やルーペの貸し出し、筆談ボードの活用など図書館利用の妨げにならない工夫を行った。	2
4	8	図書館での資料の探し方や、インターネットを使った情報検索の講習会を開催します。	情報検索講習会参加人数	人	20 (45)	「調べもの応援講座」として図書館での資料の探し方や、インターネットを使った情報検索講習会を開催した(全5回、前年度は6回実施)。	1
5	8	スペシャル英語おはなし会を開催します。	おはなし会参加人数	人	90 (95)	大学の児童サークル・ボランティアによるパネルシアターと英語の歌や手遊びを開催した(全2回)。	2
6	8	四谷図書館オリジナルの読書通帳を作成し、児童イベント時に配布します。児童のほか、高齢者などからの求めに応じても配付します。	読書通帳の作成・配付件数	件	715 (-)	四谷図書館のオリジナルキャラクター「よつぞう」をあしらった読書通帳を当館独自に作成し告知したところ、児童から高齢者までの幅広い利用者からの反響が続いた。	3
7	9	四谷地区協議会および分科会、花いっぱい運動・ゴミゼロ運動など地域活動へ参加して協力します。	地域活動への参加	—	—	四谷地区協議会および分科会、花いっぱい運動・ゴミゼロ運動など地域活動に参加して協力した。	2
8	10	消防博物館と連携し、同館へ出張しておはなし会を開催します。	おはなし会参加人数	人 人	65 (50)	近隣施設である消防博物館(東京消防庁)のイベントスペースを使っておはなし会を開催した。	3

Ⅲ 区民が集う図書館			指標	単位	数量	実績	
1	12	内藤新宿・四谷地域に関連した事業を行います。 ①内藤とうがらしの栽培 ②内藤とうがらし調理ワークショップ ③街歩きワークショップ ④歴史講座 ⑤街歩きと講談『四谷怪談』 ⑥パネルと図書の特設展示	①とうがらし苗の購入と栽培	—	—	江戸名物だった内藤新宿の食材「内藤とうがらし」の栽培	2
			②調理ワークショップ参加人数	人	17 (17)	「内藤とうがらし」を食材として使った調理と試食を行った。	2
			③街歩きワークショップ参加人数	人	20 (-)	「新宿スリパチ地形散歩」として、新宿御苑内の谷や太宗寺周辺の谷を散歩した。	2
			④歴史講座参加人数	人	25 (-)	内藤新宿および信州高遠の歴史や文化などをテーマにした歴史講座を開催した。	2
			⑤街歩きと講談参加人数	人	40 (-)	初の試みとして、於岩稲荷田宮神社を訪問し、解説を受けた後、講談師による『四谷怪談』を楽しんだ。	3
			⑥パネルと図書展示資料点数	点	51 (-)	「内藤新宿と鷹場」をテーマにした企画展示を行った。	2
2	12	出版社等の協力を得て、新宿御苑をフィールドにした野鳥観察会を開催します。(入園料参加者負担)	イベント参加人数	人	30 (-)	『BIRDER』(四谷所蔵の月刊誌)出版社、および双眼鏡メーカーとの連携により、新宿御苑での野鳥観察会を開催した。応募が殺到した。	3
3	12	東京国立近代美術館工芸館の協力により、伝統工芸などの講座を開催します。	講座参加人数	人	40 (-)	小学生児童の部と一般部に分かれ、同館学芸員の指導のもと、工芸作品に触れながら作品の成り立ちを学んだ。	2
4	12	女性の健康づくりを推進するため、ヨガ等のイベントを開催します。	イベント参加人数	人	7 (-)	四谷保健センターからの要請事業。女性の健康づくりを推進するため、がんに関する保健師の講義と触知体験を実施した。	2
5	12	日々の生活に役立つためのインテリアの講座を開催します。	講座参加人数	人	18 (17)	インテリア産業協会の協力を得て、インテリアコーディネーターを講師に、壁の飾り方とガーランド制作ワークショップを実施した。	2
6	12	音楽療法の普及に寄与するため、音楽療法講座と映画上映会を開催します。	参加人数	人	0 (-)	音楽療法学会から講師を招いた講演会を開催する予定だったが、講師調整ができず開催を断念した。同講座の連動企画であった映画上映会も開催中止とした。	1
7	13	英語多読に関する講座と実践指導を開催します。	講座参加人数	人	42 (84)	NPO多言語多読から講師を招き、英語多読に関する講座と実践指導を開催した。当館はこの分野での先駆的役割を果たしている。前期・後期に連続各2回、計4回	1
8	14	図書館の事業活動や地域の歴史・文化などを紹介した図書館報『よつば』を発行します。	定期号発行部数	部	6,000 (6,000)	図書館報『よつば』を発行し、図書館の事業活動や地域の歴史・文化、所蔵資料などを紹介した。年4回、各1,500部	2



IV 子どもの成長を応援する図書館			指標	単位	数量	実績	
1	17	児童・生徒に対して図書館読書スタンプラリーを行います。	図書館読書スタンプラリー人数(完走者)	人	66 (—)	児童書貸出の度にスタンプカードに押印し、スタンプがたまったら図書館缶バッジをプレゼントした。	2
2	19	児童絵本作家講演会を開催します。	参加人数	人	0 (36)	予定をしていた講師の最終調整ができず年度内の開催を断念し、次年度に延期した。	1
3	19	こども映画会を開催します。	映画会参加人数	人	255 (322)	16ミリフィルムを上映した。幕間に絵本の読み聞かせや手遊びを入れた。(全5回)	1
4	19	人形劇を開催します。	人形劇参加人数	人	60 (84)	劇団による人形劇やおはなし、昔の遊びの実演など楽しいプログラムを展開した。	1
5	19	科学工作会を行います。	工作会参加人数	人	63 (51)	参加児童が実際に工作を体験することで、楽しみながら自然科学に親しみをもたせることができた。(全2回)	3
6	19	バリアフリー講座を実施します。 ①【手話編】 ②【点字編】	バリアフリーイベント参加人数	人	13 (5)	障害者へのアプローチの一環として実施。今年は「手話」と「点字」に分けて開催。当館職員オリジナルの指文字かるたや点訳器を実際に使って、手話や点字に親しんだ。	3
7	19	製本のノウハウを教え、手づくりで自分だけの本を作るワークショップを開催します。	講座参加人数	人	23 (—)	製本のノウハウを教えるワークショップ。自分だけの手づくり本を作った。	2
8	20	「調べる学習コンクール」関連事業を行います。 ①地域の学校に対し作品応募の勧誘と支援を行い、レプリカを作成 ②出版社見学 ③調べものガイダンス(小学生向け) ④調べものガイダンス(中学生向け)	①「同コンクール」事業への参加点数	点	202 (220)	調べる学習コンクールに参加申し込み、地域の学校に対し作品応募の勧誘と支援を行い、レプリカを作成した。	1
			②出版社見学参加人数	人	11 (6)	図書館の仕事を説明したあと、出版社を訪問し編集工程などを見学した。	3
			③調べ学習教室(小学生向け)参加人数	人	2 (4)	「調べる学習コンクール」の関連事業として小学生を対象に開催した。夏休みを利用した調べものガイダンスを行った。	2
			④調べ学習教室(中学生向け)参加人数	人	3 (2)	「調べる学習コンクール」の関連事業として中学生を対象に開催した。夏休みを利用した調べものガイダンスを行った。	2
9	20	小中学校でのブックトーク、職場体験受け入れなど学校を支援します。 ①訪問(出張)サービス ②見学等の受け入れ ③実習等の受け入れ	①訪問(出張)サービス	回 人	13 (2) 570 (125)	近隣の小・中学校などに対して、ブックトークや調べ方教室を出張して実施し、学校を支援した。	3
			②見学等の受け入れ	団体 人	4 (5) 68 (44)	近隣の小・中学校などからの図書館見学などを受け入れ、学校を支援した。	2
			③実習等の受け入れ	回 人	10 (12) 28 (27)	近隣の小・中学校などからの職場体験などを受け入れ、学校を支援した。	2
10	20	中学校(新宿中・四谷中・西新宿中)合同ビブリオバトルを開催します。	合同ビブリオバトル参加人数	人	58 (—)	新宿中・四谷中・西新宿中の3校生徒によるビブリオバトル中学生版を開催した。初の試みとして、入門講座と、一般参加を交えた本番の2回実施。	3

V ICTの利活用の推進			指標	単位	数量	実績	
1	24	デジタル古地図アプリ『内藤新宿ぶらり』を更新します。	地図アプリ『内藤新宿ぶらり』	—	—	デジタル古地図アプリ『内藤新宿ぶらり』の充実を図った。	2
2	24	商用データベースの利用方法を「調べもの講座」などでテーマとして取り上げ、周知を図ります。	データベースの活用	—	—	商用データベースの利用方法を「調べもの講座」などでテーマとして取り上げ、周知を図った。	2
VI 図書館環境の整備			指標	単位	数量	実績	
1	28	四谷図書館の休館日を月曜日から火曜日に変更します。	休館日変更	—	—	今年度より四谷図書館のみ、休館日を月曜日から火曜日に変更した。重大な問題も発生せず、順調に推移している。	2
2	28	利用者の意向を的確に把握するため、アンケートを実施しニーズを分析し、今後の計画の参考にします。	利用者アンケート回答件数・人数	件人	21 (17) 299 (264)	利用者の意向を的確に把握するため、アンケートを実施しニーズを分析し、今後の計画の参考にした。	3
3	29	安定した人材の確保と配置を行い、職員研修の受講内容の情報共有を図ります。	人員体制・マネジメント	—	—	安定した人材の確保と配置を行うとともに、職員研修の受講内容の情報共有を図った。	2
4	30	防災マニュアルを見直し、防災訓練を行います。	自衛消防訓練実施回数	回	2 (2)	防災マニュアルを見直し、防災訓練の充実を図った。	2

## サービス計画の実績及び自己評価

## 鶴巻図書館

(1) 評価の視点

- ① 新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ② 地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③ 先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④ 目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤ 効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績				自己評価
I 区民に伝える図書館			指標	単位	数量	実績	
項番	基本方針の№	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	1	漱石に関連する資料を収集し、パネル等を作成し、常設展示を充実します。	文豪『夏目漱石』に関連する資料収集、パネル等の作成・展示	点	524 (387)	平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)で展示。貸出冊数524冊、ハスファインター配布数153枚。漱石生誕150周年の節目ということで、1月より展示場所を地下から1階正面へ移した。移動の効果は大きく、1月以降は貸出が1.9倍伸び、過去最高を記録した。注目度が上がったこと、パネルやタイトル看板を一新したことも好評を得た。	3
2	3	タブレット端末での電子書籍体験をととして、電子書籍の魅力を伝えます。	電子書籍体験イベント	人	4 (3)	電子図書館のしくみや導入事例、ならびに商業ベースの電子書籍との類似点・相違点についての説明。質疑やご意見にも随時お応えする。自由討論形式で進行し、活発な議論が取り交わされていた。	2
II 区民を支える図書館			指標	単位	数量	実績	
1	8	館利用に障害がある方への利用援助や、家庭配本サービスによる訪問貸出・返却・レファレンス等、特に高齢者へは積極的な働きかけを行います。	家庭配本(訪問貸出・返却・レファレンス等)	回	12 (24)	2名の新規登録を承ることができ、貸出・返却・レファレンスなど積極的にご利用いただくことができた。満足もいただいている。	1
2	8	平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に伴い、筆談ボードを活用したコミュニケーションや、検索等の補助、字幕や手話付の映画会を開催するなど、障害があっても図書館利用の妨げにならない工夫を行います。	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の内容を理解し、遵守するよう努め、必要な措置を講じる	—	—	援助を必要とする方々に向けた、必要な広報・情報の収集および提供を実施するとともに、必要な声掛けを積極的に実行した。また、会話での意思疎通に困難を持つ方々とのファーストコンタクトをより手軽に実現するツールとして、「コミュニケーションボード」を導入、各階カウンターに設置した。	2
3	9	新宿区の2大地場産業である印刷・製本産業ワークショップを行います。	製本講座「糸かがりてノートを作ろう」	人	10 (8)	小さな本工房より講師を招き、糸かがりによる製本講座を行った。参加者10名が一丸となって取り組まれ、完成品を嬉しそうに掲げ、笑顔で出来栄を称え合っていた。	2
4	9	早稲田大学教授による夏目漱石講演会を開催します。	漱石講演会【2回】	人	77 (85)	恒例行事となり、リピート参加が多い。貴重な講義に、熱心に聞き入り、メモをとる姿も多くみられた。講演終了後も講師の元に多数の方が集まって質疑応答が展開された。	1
5	9	新宿区内で視覚障害者・乳幼児・高齢者などを対象に活動している朗読ボランティアによる朗読会を開催します。	大人のための朗読会【2回】	人	32 (32)	各回テーマを設け、朗読や絵本朗読劇、紙芝居朗読劇を行った。参加者からは「来て本当によかった」「いつも楽しみにしている」などのお声をいただいた。	2

Ⅲ 区民が集う図書館			指標	単位	数量	実績	
1	12	暮らしに役立つ講座として「アロマ講演会」「熟年世代のライフプランニング」「添乗員による旅行セミナー」を開催します。	暮らしに役立つ講座を開催 ①アロマセミナー ②エンディングノート講座 ③旅行セミナー	人	①②③ 合計 53 (50)	①座学に加え初の試みでオリジナルの香り付きうちわを作るワークショップを行った。 ②昨年に続きエンディングノートの講演「大変参考になった」「さっそく書きます」等のお声を多くいただいた。 ③海外旅行の注意点・楽しみ方を教わった。最後は個別の質疑応答の時間を設けたことで、「とても参考になった」「分かりやすくて良かった」等のお声を多くいただいた。	3
2	12	「大人の方向け工作会ペーパークラフト」を開催します。	「ペーパークラフト『蒸気機関車』を作ろう」	人	8 (5)	蒸気機関車D 51のペーパークラフトを用意し、参加者に工作していただいた。前回よりも参加者も増え、大変満足いただいた。	2
3	12	「絵本作家によるボールペン絵画教室」を開催します。	絵本作家:まつざわありささんの「ボールペン画教室」	人	13 (13)	絵本作家:まつざわありさ氏を講師に迎え、ボールペンを用いた独自の作画方法とその技法を用いて描かれた作品を紹介。参加者にも技法を伝授し作画をしていただいた。	2
4	12	落語会「鶴巻図書館寄席」を開催します。	第6回 鶴巻図書館寄席(桂扇生さんの独演会)	人	58 (47)	桂扇生さんの独演会を開催した。広い会場の榎町地域センターで開催したことにより、ゆったりとしたスペースの確保ができ、落語に集中して楽しんでいただけた。	3
5	12	「絵本作家によるトークショー」を開催します。	絵本作家 かいまりさん トークショー	人	18 (7)	講師のトークショーだけでなく、図書館スタッフが、かい氏と共演して行ったよみかたりも笑いが起き、より身近に感じていただけた。	2
6	12	大人向け映画会(年2回)を開催します。	TSURUMAKIロードショー【2回】	人	22 (23)	16ミリフィルムによる上映とDVDによる上映を1回ずつ行った。それぞれの特徴を生かした映像で多数の方に楽しんでいただいた。	2
7	13	地域・世相・ブーム・歴史など、大人に広く興味を持ってもらえるテーマを中心に、パネルやパスファインダーを作成した企画展示と、ニュース性のあるタイムリーな時事展示を行います。	企画展示 時事展示	資料 回転率	148.0% (138.5%)	・企画展示 各回の資料回転率が平均200%を超えており、興味を引く展示ができた。本の紹介だけでなく、テーマに関する展示物を作成することにより、利用者が手に取りやすい展示架を目指した。また、DVDの上映も合わせることで、多角的な情報の提供もできた。 ・時事展示 身近なことを中心にテーマを設定した。いままで動きが鈍かった資料も貸出に繋がることができ、新たな発見を利用者にできた。	3
Ⅳ 子どもの成長を応援する図書館			指標	単位	数量	実績	
1	17	「読んだ本の『帯』を作って紹介しよう」を開催します。	こども工作会 「本の帯をつくらう！～わたしの好きな本を紹介します～」	人	4 (5)	星などを型どったものと帯状に切った色画用紙を数種類用意し、参加者に自由に好きな本の帯を作ってもらった。工作会終了後は帯と該当資料をセットにし、1階カウンター前に展示したところ、半数以上の資料が貸出され大変好評だった。	1
2	18	近隣の幼稚園や保育園等に出張しておはなし会を開催します。	図書館来館促進のための出張おはなし会	回	11 (4)	榎町子ども家庭支援センター 3階の乳幼児スペースにて出張おはなし会を開催した。家庭支援センターに遊びに来ていた親子が鶴巻に来館してくれることもあり来館促進にもつながった。	3

3	19	子ども向け映画会を開催します。	子ども映画会【2回】	人	46 (28)	2回とも多数の親子に参加いただいた。保護者より、「普通の映画館はまだ早いと思っていたので助かります」とのご意見をいただき、図書館は幼児が公共の場に慣れるための準備的役割を担っていることをあらためて実感した。	3
4	19	人形劇を開催します。	人形劇団プークによる人形劇	人	73 (73)	イベントへの関心は高く、受付開始初日には予約定員に達した。最前列でお芝居や演者との会話を楽しむ子どもたちや、それを見守り、一緒に楽しむ保護者の姿が見られ目的を達成することができた。	2
5	19	通常のおはなし会のほか、早稲田大学ボランティアグループ等と協働したおはなし会を開催します。	おはなし会	回 人	123 (123) 998 (857)	水曜日・土曜日のボランティアの年齢層、経験値は多様であり、多種にわたり資料の紹介ができた。より本や図書館を好きになっていただく環境の提供ができたと考える。特に小さい子向けおはなし会では、子育て世代の多数の若い親子の参加が定着してきた。	3
6	19	「親子で一緒に！楽しくリフレッシュ体操」を開催します。	親子で一緒に！ 楽しくリフレッシュ体操	人	1回10 (2回16)	専門の講師を招き、親子のスキンシップを通じた、リズム・組体操・手遊びなど、無理なくいつでも誰でもできる体操を行った。去年に引き続き好評で、参加者全員が楽しんでいた。子どもだけではなくお母さん方も体を動かしてリフレッシュ出来たというご意見もいただけた。	2
7	19	スペシャル工作会を開催します。	「ペーパークラフト・車をつくろう！」	人	20 (10)	難易度の異なる3種の車のペーパークラフトを用意し作成してもらった。自由な発想で色を塗る等、創造力教育に役立てることを目的とした。親子が協力して作品を完成させていた。	3
8	19	絵本を音や楽曲に合わせて読み歌うイベント「絵本ライブ」を開催します。	鶴巻図書館 絵本ライブ	人	35 (23)	絵本を音や楽曲に合わせて読み歌うイベントを開催した。絵本作家永井郁子氏、自作(手作り)の楽器を使用し、演奏しながら読み聞かせを行う北島剛毅氏をお招きした。両氏趣向を凝らしたイベント内容で大変好評であった。	2
9	19	「本を借りてオリジナルトレーディングカードを集めよう！」を行います。	こどもの読書推進と来館促進のイベント	台紙 配布 人数	433 (216)	本の貸出1回につきスタンプシールが1枚もらえ、シールを3個集めると、鶴巻図書館オリジナルトレーディングカードがもらえるイベント。今年もスタンプやトレーディングカードを楽しみに来館してくれる子どもが多く、大変好評だった。	3
10	19	クリスマス・スペシャルおはなし会を開催します。	クリスマスおはなし会 大きい子向け 小さい子向け【計2回】	人	31 (23)	スタッフがサンタクロースやトナカイに扮し登場した。保護者も子ども達も興味津々の様子で、最後まで話しかけてくれるなど場が賑わった。	3
11	19	つまきカルタ大会を開催します。	つまきカルタ大会 2017	人	1回 6 (2回 21)	「絵本カルタ」を3回戦行い、一番多く札を取った子どもに対して表彰した。取り札は読んだことのある絵本ばかりだったようで、子どもたちは読み札を読んでいる途中で札を取っている場面も見られ、白熱した様子だった。	1

12	20	「調べる学習コンクール」関連事業を行います。 ①地域の学校に対し作品応募の勧誘と支援を行い、レプリカを作成します。 ②調べる学習個別相談会 ③「百科事典の使い方」講座 ④ビルの中の野菜農場見学ツアー	①調べる学習コンクール ②調べる学習個別相談会 ③調べものの入口：百科事典を知っているかい？ ④ビルの中の野菜農場見学ツアー	①人 ②人 ③人 ④人	413 (571) 9 (13) 15 (3) 38 (22)	①7校413名から413作品のご応募をいただき、初推薦の3校を含む5校7作品を全国コンクールへ推薦応募。7作品全てが佳作に入った。今年度は「説明会」「相談会」として計3回の出張授業を開催。出品作品の確実な質的向上を促すことができた。 ②7月の初回到ガイダンスを行い、8月は疑問の掘り下げ・調査のための資料探し・調べものを進めていく上でのつまずきの解消、各々の進度に即した支援を行った。 ③具体的な使い方を示し、各自にゲーム形式で作業に取り組んでもらった。ゲーム形式だったため、調べものに百科事典をどう利用するかを、楽しみながら学習してもらえた。 ④株式会社パソナグループご協力のもと、パソナグループ本体内、アーバンファームの見学を行った。野菜の種類や生育方法の工夫に関する説明を聞き、学んでいただいた。子どもたちの興味関心を十二分に惹きつけることができた。	1
13	21	保健センターで3歳児検診および3～4か月児検診の幼児、保護者を対象に、おはなし会、図書館の利用案内等、ブックスタート事業を行います。	出張おはなし会とブックスタート支援	回	24 (24)	新宿区の推薦図書の読み聞かせをボランティアの方が適宜行い、新宿図書館の利用案内を図書館スタッフが行った。パスファインダーやブックリストも配布した。	2
14	21	子育て親子のための「わらべ歌読み聞かせ」を行います。	親子でわらべうた	人	1回 12 (2回 16)	表現教育研究所より講師を招き、わらべうたで体を動かしながら言葉の響きやリズムを楽しむイベント。親子や講師と保護者、保護者同士の交流と、良い時間を提供できた。	2
<b>V ICTの利活用の推進</b>			指標	単位	数量	実績	
1	24	利用者用インターネットパソコンから閲覧可能なデータベースを利用者に広く周知し、活用できるよう利用方法の案内を充実します。	利用者PCの活用案内	—	—	利用者用PCにデータベースのご案内を掲示し、周知した。また、問い合わせに際して正確かつ迅速な回答を提供できるよう、1階カウンター内に、データベースマニュアル・プリントアウト申込書・プリントアウトマニュアルをまとめた「データベース」ファイルを常備している。	2
<b>VI 図書館環境の整備</b>			指標	単位	数量	実績	
1	28	利用者の意向を的確に把握するため、アンケートを実施しニーズを分析し、今後の計画の参考にします。	満足度調査とイベントアンケート	—	—	今年度もすべてのイベントでアンケート調査・集計を実施、最新の要望や情報を収集することで、新たな取り組みや利用者対応向上に繋げることができた。これからも利用者の「今・その時」の要望にアンテナを張り巡らし、多彩な取り組みに役立てていく。	2
2	29	安定した人材の確保と配置を行うとともに、職員研修の受講内容の情報共有を図ります。	人員体制・マネジメント	—	—	専門性スキルの向上を目指し1年間で計7つの団体が主催する研修にスタッフを参加させることで、図書館業務に活用できる専門スキルの向上を行う図ることができた。	2
3	30	防災マニュアルを見直し、防災訓練を行います。	防災訓練の実施	回	2 (2)	年2回の災害対策避難訓練および定期的な防災マニュアル確認を実施した。また、緊急対応時のフローおよび通信・対処マニュアルを事務所内の随所に掲示・設置することで、全スタッフが適切な対応を行い得るよう備えることができた。	2

サービス計画の実績及び自己評価

西落合図書館

(1) 評価の視点

- ①新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ②地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績				自己評価
I 区民に伝える図書館			指標	単位	数量	実績	
項番	基本方針の№	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	2	「落合文豪散策マップ」を活用するとともに、新宿区、近隣施設、図書館が作成した地域情報冊子コーナーを充実していきます。	落合文豪マップ配布を核とした地域情報発信	件数	400 (-)	新宿区、近隣施設、図書館が作成した地域情報冊子コーナーの設置。「落合文豪散策マップ」等の継続運用。新たに小学生の地域に関する学習活動報告の場としても活用した。	2
2	5	隣接区立図書館との情報交換を行い、相互で情報を発信していきます。	イベントポスター掲示による隣接区民への情報発信	件数	2 (2)	図書館イベント等の情報を掲示物等により相互で情報発信を行った。	2
II 区民を支える図書館			指標	単位	数量	実績	
1	6	時事的な話題、地域での共通の関心事及び問い合わせの多い事項についてパスファインダーを作成し、活用します。	パスファインダー作成	点	5 (3)	時事的な話題・地域での共通の関心事及び問い合わせの多い事項についてパスファインダーを作成した。	2
2	6	「ひざの上おはなし会」を行い、その後、子育て講座を開催します。	子育て支援事業を行う	人	94 (11)	おひざの上おはなし会終了後に子育てストレス解消講座等を開催した。講師の都合により開催予定数に達しなかったが、そのフォロー事業として「子育て」と「障害」をテーマに奥山佳恵講演会「生きてるだけで100点満点」を開催し、参加者から高評価をいただいた。	3
3	8	館利用に障害がある方への利用援助や、手話研修、筆談ボードの活用及び、家庭配本サービスの拡大を図ります。	障害者接遇研修を行う	回	7 (2)	聴覚障害者接遇研修の実施及び外部の視覚障害者利用援助研修に3回参加し、参加者が職員に内容をフィードバックした。	2
4	8	平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に伴い、筆談ボードを活用したコミュニケーションや読み上げなどの合理的配慮を行います。	障害者への合理的配慮を行う為の補助具の見直し	-	-	手筆談ボードの活用、家庭配本サービスに加え新たにリーディングトラック、拡大鏡3種類、呼び出しボタン3種を新たに用意した。	2
5	8	外国語のおはなし会を開催します。	外国語おはなし会を行う	人	74 (43)	英語おはなし会を1回増やし、ネイティブによる外国語のおはなし会を実施した。	2
6	9	染めの小道」が主催する落合地区の染めの街地域活性化イベント「百人染め」に利用者と共に参加します。	地域が大切にしてきた地場産業を直接体験する機会を提供する。	人	40 (31)	「染めの小道」が主催する落合地区の染めの街地域活性化イベント「百人染め」に利用者と共に作品を染め上げ、当日は川に展示された作品を楽しんだ。	2
7	10	博物館・大学から講師を招き「新宿学」講演を開催します。	地元の歴史文化を知る「新宿学」講演会を開催する	人	71 (19)	地元(西落合)にある世界的に有名な鉄道模型会社とのコラボレーション企画を実施。模型会社にはショールームを提供していただき、「鉄道の発達と新宿」をテーマに図書館が依頼した大学講師に講演を行ってもらった。新宿の歴史文化への愛着を深めて頂いたと同時に鉄道好きな方への図書館利用のアピール、図書館利用者へ地元の有名企業の存在を知っていただく機会をつくる事が出来た。	3
8	11	環境対策の一環として、利用者と一緒に打ち水を行い、ヒートアイランド現象についての意識を高めます。	打ち水を行い環境配慮意識の向上を促す	人	53 (25)	環境対策課からの呼びかけで利用者と一緒に打ち水を3回開催した。ヒートアイランド現象についての意識を高めてもらった。	2

Ⅲ 区民が集う図書館			指標	単位	数量	実績	
1	12	特定のテーマや住民が関心を持っているテーマなどでテーマ展示を行うとともに、展示本のリストを作成し、配布します。	テーマ展示を行うとともに、展示本のリストを作成し、配布する	展示点数	5480 (5,181)	特定のテーマや住民が関心を持っているテーマなどで展示を39回行った。展示本のリストも作成した。テーマによっては予想以上の貸出で、補充に時間がかかる場合があった。	2
2	12	地域にゆかりのある人物や史跡をテーマとした朗読会を開催します。	朗読会を開催する	人	12 (15)	ふみのしおりの会による夏目漱石「夢十夜」全編の朗読会を開催した。	2
3	13	クラシック音楽講座を開催します。	音楽講座を開催する	人	16 (18)	本の解説だけではわかりづらいオペラについて映像や音も聴きながら学ぶ機会を提供した。	2
4	14	「三世交流サロン」から発信するFM放送で図書館イベントやテーマ展示を紹介していきます。	ローカルFM放送を使い情報発信を行う	回	12 (12)	三世交流サロンから発信するFM放送で図書館イベントやテーマ展示を紹介する。	2
5	15	利用者からしおりのデザインを募集し、展示及び投票を行い、投票結果をもとにしおりを作成します。	オリジナルしおりを制作する	件	31 (53)	利用者からしおりのデザインを募集し、展示及び投票を行い、投票数484票の結果をもとにしおりを作成した。	2
Ⅳ 子どもの成長を応援する図書館			指標	単位	数量	実績	
1	18	区立小学校の朝読書に協力します。	読み聞かせを行う	回	3 (2)	近隣小学校の朝読書の時間に読み聞かせを行った。	2
2	19	たなばた、ハロウィン、クリスマス、かるた会など地域に根つき愛されている事業を継承して開催します。	地域に根付いた事業を継承し開催する	人	129 (142)	たなばた、ハロウィン、クリスマス、かるた会など地域に根付き愛されている事業を開催した。	2
3	19	アニメーション講座を開催します。	アニメーション講座を開催する	人	11 (17)	図書館利用の少ない中高生来館を促すため「アニメーション」を切り口に講座を開催したが、中高生の参加がなかった。	1
4	19	人形劇・映画会を開催します。	人形劇・映画会を開催する	人	87 (45)	人形劇・映画会を開催した。	2
5	20	「調べる学習コンクール」関連事業を行います。 ①地域の学校に対し作品応募の勧誘と支援を行い、レブリカを作成します。 ②家族と一緒に学習できる理科読イベント ③工作会 ④自由研究・宿題相談コーナー ⑤近隣小中学校への出張講座	図書館を使った「調べる学習」の普及を図るため、小学校と協力し、コンクール参加への支援事業を行う	応募数	533 (443)	幹事館を務め、昨年度の反省を活かし、審査方法や表彰式の運営面を各館と相談し改善行うことができた。また近隣小中学校で調べる学習のテーマの決め方、すすめ方、まとめ方の講座を行った。夏休み中のイベントは毎年参加希望者が多いため、理科イベントは大人数を収容できる地域センターホールを借り、工作会は2日間で計4回開催して、希望者全員が参加出来る体制を取った。夏休み期間中に自由研究・宿題相談コーナーも開設した。コンクール応募作品数は533件で前年比90件と大幅増であった。	3
6	20	近隣小学校や幼稚園へ利用案内と図書館見学会を行います。	図書館見学会を行う	人	150 (93)	近隣小学校3校と幼稚園の図書館見学会計を受入れた。(4回)	2
7	20	中高生の職場体験を行います。	職場体験を行う	人	3 (3)	体験希望の中学2年生に3日間、一通りの図書館業務を体験してもらった。	2
8	21	保健センターで3歳児検診および3～4か月児検診の幼児、保護者を対象に、おはなし会、図書館の利用案内等、ブックスタート事業を行います。	保健センターで3歳児・5歳児検診時に読み聞かせを行う	人	1,614 (1,516)	毎月2回、0歳・3歳健康診査時における絵本読み聞かせと図書館案内を行った。	2
Ⅴ ICTの利活用の推進			指標	単位	数量	実績	
1	24	利用者用インターネットパソコンから閲覧可能なデータベースを利用者に広く周知し、活用できるよう利用方法の案内を充実します。	データベース利用方法の案内を充実する	—	—	商用データベース及び、ウェブ上で公開されているデータベース等を活用して魅力的なレファレンスサービスの実施した。	1
2	24	情報探索講習会を開催します。	情報探索講習会を開催する	人	15 (15)	レファレンス事例集やバスファインダー、インターネットを利用した情報の検索手法を学ぶ講習会を実施した。毎年、定員で参加希望者全員を受入れ出来ないため、来年度は複数回開催したい。	2
3	24	SNSで情報を発信します。	SNSで情報を発信する	回	1 (-)	地域の情報拠点として情報発信力の向上のためSMSを利用した情報を発信した。	2



VI 図書館環境の整備		指標	単位	数量	実績		
1	28	突然の雨で傘のない利用者に対する縁傘の貸出サービスと、資料持ち運び用うずら(小型)かごの設置を継続して行います。	傘とかごの貸出サービスを行う	—	—	突然の雨に傘のない利用者へ縁傘の貸出サービスを継続した。	2
2	28	利用者の意向を的確に把握するため、アンケートを実施しニーズを分析し、今後の計画の参考にします。	利用者満足度調査とイベントアンケートの実施する	回	20 (21)	イベント申込み方法の改善、ご要望の多いPC利用席2席設置と、一部読書席間にパーテーションを設置した。	2
3	29	安定した人材の確保と配置を行うとともに、職員研修の受講内容の情報共有を図ります。	職員の業務スキル向上のため社内社外研修に参加させる	人	97 (90)	受講した研修は本人だけに留まらず、職員間で研修等を行い共有する。(計51回) 常勤職員の上級救命資格を取得した。	2
4	30	防災マニュアルを見直し、防災訓練を行います。	防災マニュアルを見直し、防災訓練を行う	回	1 (1)	防災マニュアルに停電時の対応を追加。停電・大地震を想定した防災訓練を実施した。	2

## サービス計画の実績及び自己評価

## 戸山図書館

(1) 評価の視点

- ① 新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ② 地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③ 先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④ 目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤ 効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績				自己評価
I 区民に伝える図書館			指標	単位	数量	実績	
項番	基本方針の№	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	1	障害者サービスと障害児教育の常設展示や、闘病記と介護をテーマとした資料の収集及び常設展示を継続して行います。	障害者サービス関連書籍 ①障害者サービス・闘病記 ②介護 ③児童	冊	①267 ②211 ③236 合計714 (662)	・戸山図書館の使命として、情報弱者に必要な情報が伝わるよう常に新しい資料の購入と分かり易い書架づくりを心がけた。 ・活字のみではなく、「マルチメディアDAISYの展示とは？」との疑問が解けるようなパネル作成、障害者のみを対象としたものではなく、健常者にも理解できるよう工夫した。 ・関係機関のパンフレット等の配置を行った。	4
2	3	電子化した新宿区発行の「新宿と庭園」及びマルチメディアDAISYに収録された絵本、音声付電子書籍がタブレットで体験できます。	テキストデータのレファレンス対応タブレットに搭載した日本昔話等の利用開始			・テキスト化した「新宿区と庭園」は戸山図書館の他、中央図書館で利用できる。また、レファレンス資料として、問合せに利用した。新宿区内のみのオープン資料のため、利用者が限定されている。 ・絵本のマルチメディアDAISYは、i-Padに搭載、お話会で利用したり、一人ずつ操作し、自由に電子書籍として楽しんでもらった。	4
II 区民を支える図書館			指標	単位	数量	実績	
1	8	館利用に障害がある方への利用援助や、家庭配本サービスの拡大を図ります。	郵送貸出・家庭配本実施	回	107 (123)	・視覚障害者に対する録音図書郵送サービスを実施。(3936タイトル) 新宿区の障害者サービスに関するポスターやパネルを館内に掲示、本人やご家族に周知するとともに、ボランティアにも家庭配本サービスについて説明し、理解と参加を促した。また、新宿区社会福祉協議会と連携、配本サポーターの募集をするとともに周知を広めた。	2
2	8	日本点字図書館・日本リハビリテーション協会をはじめとした近隣の団体やサピエ図書館との連携、情報交換を行い、協働を図ります。	声の図書館だより サピエ(問い合わせ・登録・依頼)	-	-	・隔月発行の「声の図書館だより」に日本点字図書館のイベントや新しいサービスなどのご案内を掲載。日本リハビリテーション協会とはマルチメディアDAISYの活用で連携。サピエ図書館のお知らせを常に確認し、中央からの依頼にはすぐに対応を行った。新規利用登録や問い合わせにも対応した。	3
3	8	拡大読書機を設置し、利用促進を図ります。	拡大読書機利用	回	68 (63)	・誰でも利用できる拡大読書機の設置について掲示、一人に限らず大人から子供まで多くの方の利用と使い方の理解を得ることができた。	3
4	8	対面朗読の受付、会場・ボランティアの手配等を行います。	受付・手配・問い合わせへの対応	回	105 (82)	・長期継続利用者を主に、普段郵送利用のみの利用者の対面朗読希望に対応し、戸山以外の館での利用手配も行った。また、新規に学生のレポートのための利用希望があり、サービスの必要性を改めて確認した。	3

5	8	DAISY・マルチメディアDAISYの利用促進に努めます。	マルチメディアDAISYを使用したおはなし会	人	24 (一)	・「i-padをつかったおはなし会」や地域学校への情報提供などを行い、読むことが困難な人だけではなく、マルチメディアデジターの周知に役立てた。 ・ゲート前と館内に録音図書の紹介パネルを通年で設置、多くの利用者の方にご覧いただいた。	3
6	8	視覚障害を持っている読み手の方による朗読会を開催し、健常者と障害者というバリアをなくすことをめざします。	朗読で味わう文学 こうばこの会【3回】	人	92 (97)	・こうばこの会のご協力による「朗読で味わう文学」を年に3回開催。文学を耳で聞く楽しさを体感して頂いた。障害者や健常者関係なく楽しんで頂いた。	2
7	8	音声による図書館報「声の図書館だより」を発行します。	声の図書館だより発行【6回】	人	353 (379)	・図書館からのイベントやお知らせ、おすすめの本、新刊本などを記載。合成音声と声の図書館研究会の音声によって作成。	2
8	8	障害者サービスバリアフリー映画会を開催します。	バリアフリー映画会【2回】	人	104 (4回 250)	・『明日への遺言』を上映。平和事業に合わせ、8月7日に開催。外国人の方など多くの方に足を運んでいただいた。1月14日には『くちびるに歌を』を上映。	2
9	8	平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に伴い、筆談ボードを活用したコミュニケーションや読み上げなどの合理的配慮を行います。	筆談ボード、コミュニケーションボードの設置	-	-	・コミュニケーションボードやLL版利用者案内を作成。利用者の目につくところに配置した。 ・その他	4
10	8	障がいを持つ子どもたちを対象に、託児施設へ出張しておはなし会を行います。	子ども総合センターあいあい出張おはなし会【6回】	人	174 (一)	始まりの手遊びから、ビッグブックやパネルシアターを使用して読み聞かせを実施した。子どもたちは楽しくなると奇声を上げることもあったが、よく集中して聞いてくれて、良好な反応を得られた。	4
<b>Ⅲ 区民が集う図書館</b>			<b>指標</b>	<b>単位</b>	<b>数量</b>	<b>実績</b>	
1	12	新春“初笑”戸山寄席を開催します。	新春“初笑い”戸山寄席「桂扇生独演会」	人	95 (2回 138)	日本の古典芸能である落語を通して、江戸文化や伝統芸能に対する理解を深める機会を提供した。前年は開催月を変更するため2回開催した。新春に持ってきたことで、参加者増となった。	4
2	12	大人のための絵本作家トークショーを開催します。	「おとなのための絵本作家トークショー」	人	23 (8)	絵本作家のかさいまり氏による大人向けの内容の講演。絵本作家になった経緯、志した理由や、絵本を通して読者に伝えたいメッセージなどをお話していただいた。	3
3	12	戸山クラシックシネマ16ミリ映画会を開催します。	クラシックシネマ上映会【4回】	人	①31 ②45 ③60 ④52 合計188 (一)	都立多摩図書館より16mmフィルムを借り受け、中央図書館の団体貸出用DVDを用いて上映会を行った。連続企画を行うことで、映画会自体の認知度が高まり、図書館としての文化的活動の理解も深まった。 ①「裸の大将放浪記 山下清物語」 ②「大人は判ってくれない」 ③『雨に唄えば』 ④「シェーン」 27年度の映画界4回はすべてバリアフリーで開催した。	4

4	13	早稲田大学生による企画講座を開催します。	早稲田大学教育学部連携企画【2回】 ①日本の「道」～相撲で知る伝統文化と礼儀作法～ ②「今、誰かを好きですか？ —千年前と変わらぬ恋心—」	人	①70 ②22 合計92 (38)	①第三十四代木村庄之助の伊藤勝治氏をお招きし、相撲の魅力についてお話しいただき、さらに相撲を通じて学べる礼儀作法についての講演を行った。 ②「源氏物語」と「恋愛」をテーマに、前半の講演会は平安時代の貴族の恋愛について、後半は、参加者をグループ分けし、「源氏物語の恋愛観と現代の恋愛観の比較」というテーマでディスカッションを行った。	4
5	13	医療セミナーを開催します。	医療セミナー【2回】 ①「あなたやあなたの家族ががんになった時～医者立場から伝えたいこと～」 ②「小児がん・不慮の事故への対応策と発達障害への理解」	人	①30 ②23 合計53 (3回86)	①「がん」について、最新の医療を解説。日常生活でも生かせる健康に関する「生きた知識」を提供した。 ②「小児がん」、「不慮の事故」についての基礎知識やそれらの対応策、また子供の発達障害に関する情報の解説など、子育てに役立つ情報を解説した。	3
6	13	暮らしの講座として相続や遺言状、終活やニュース性のある社会問題などをテーマにしたセミナーを開催します。	暮らしの講座「マイナス金利でお金はふやせないの？」	人	25 (3回91)	①マイナス金利とはどういうことなのか。所得や財産の大小に関わらず、マイナス金利時代に資産をどのように守ったら良いのか。暮らしの講座では、人生を有意義に過ごすヒントを提供した。	2
7	13	地域・世相・ブーム・歴史などのテーマや、ニュース性のあるタイムリーな展示を行います。	企画展示 時事展示	回 資料 回転率	27 (29) 112% (119%)	大人に広く興味を持ってもらえるテーマを中心に展開。本の紹介だけでなく、パネルやパスファインダーを作成し、より分かりやすくした。 展示方法としてはタブレット端末も使用した。 また気軽に利用者に新たな興味をもってもらえるよう年間を通して、タイムリーな展示を行った。 企画、時事展示の他、健康診査・がん検診啓発などのミニ展示も行った。	2
8	14	日本で暮らす外国人との交流イベントや外国語のおはなし会を開催します。	①レッツエンジョイイングリッシュ英語であそぼう！ 【3回】 ②シン・チャオ！ベトナム語であそぼう！ ③ボンジュールフランス語であそぼう！ ④ゲーテン・ターク！ドイツ語であそぼう！	人	①97 ②31 ③35 ④19 合計182 (72)	手遊び、おはなし会、ゲームなど外国語を使って楽しんだ。ブックトークもを行い、外国語の絵本への理解や周知に役立てた。静かに聞くことと声を出して遊ぶことの両方ができ、意味を理解しなくても、楽しそうに参加してくれた。英語以外の言語に触れる機会がほとんどないので、多言語のお話会は良い経験になったとのことご意見も頂戴した。	4
9	15	生涯学習館会館まつりに参加し、地域との交流を図ります。	会館まつり企画 ①スペシャルおはなし会「双子の星」 ②子ども向け映画会「おれたち、ともだち」	人	①27 ②23 合計50 (60)	①演劇等の舞台経験者である大学生たちによる群読を中心としたスペシャルおはなし会を開催した。大学生たちですべて演出しており、迫力があつた。子どもも大人も静かに聞き入っていた。 ②会館祭りに遊びに来てくれる地域の子どもたちに向けて映画を上映した。遅い時間帯の開催だったが、子どもに楽しんでもらえた上、大人の心にも響く内容だったようで、最後まで見ていってくれた方が多かった。	2
10	12	クラシックコンサートを開催します。	弦楽四重奏スプリングコンサート	人	96 (74)	カルテット・セレシアの協力により、本格的なクラシックコンサートを図書館で気軽に楽しんでいただいた。作曲家と技巧を凝らした演奏方などの解説を挟み、理解を深め、優雅な時間を味わって頂いた。	3

11	12	大人のための工作会を開催します。	「2017年オリジナル手帳作り」	人	9 (一)	文房具好きに手帳作りを提案した。オリジナル手帳でスケジュール管理と書くこと楽しさを味わってもらった。定員10名、即日満席。	4
IV 子どもの成長を応援する図書館			指標	単位	数量	実績	
1	19	工作会を開催します。	①「かさぶくろで、ビューン！と、とぶロケットをつくろう！」 ②絶滅危惧種動物ペーパークラフト工作会	人	①24 ②7 合計31 (24)	①ビニールの袋を本体とする簡単なロケットをつくる。ロケット作りを通して、物理学や航空力学に少しでも興味を持って頂いた。 ②絶滅危惧種に指定されている動物のペーパークラフト製作をおこなう。工作会によるモノづくりの楽しさと合わせて、動物との共生について考える機会を提供した。	3
2	19	人形劇を開催します。	人形劇団ブーク公演「うかれパイオリン」	人	97 (100)	イギリスの作家、アンドルー・ラング原作の人形劇。軽快な音楽に合わせて躍動する人形の動きが魅力的な作品を上演した。予約は100名満席状態であったが、当日キャンセル3名となった。	2
3	19	クリスマスおはなし会を開催します。	①「親子で楽しむ絵本ライブ」 ②クリスマスおはなし会	人	①31 ②50 (55)	①絵本作家を講師として迎え、クリスマスに関する絵本の読み聞かせのほか、楽器の演奏やダンスを子どもたちと一緒にやった。親子で楽しみながら、絵本により深い興味を持ってもらう機会にした。 ②早稲田大学児童文学研究会の学生による、独自に創作したペープサートと群読劇、クリスマスの紙芝居を上演した。おはなし室がいっぱいになるほどたくさんのお親子が参加してくれ、盛況だった。	3
4	19	中高生のためのプレカレッジを開催します。(「金融の仕組み」「イノベーション論」「留学」「国際協力」「ゲームクリエイト」「座禅体験」などのテーマ)	ワークショップ「英語と日本語で学ぶデジタル脳の科学！フランス通信社のグローバルコンテンツで学ぼう」	人	21 (14)	AFP通信社英語コンテンツを使用。明治大学の阪井教授をお招きし、ワールドカフェをメイン手法としたワークショップを開催した。この学習スタイルが、多くの参加者とコミュニケーションが取れること、結論のない中で考えること、周囲から学べることなど、今までの学習スタイルとは異なるものだったことが参加者に好評であった。	4
5	20	「調べる学習コンクール」関連事業を行います。	JAL工場見学ツアー「航空機を知ろう～わたしを空へ連れてって」 【3回】	人	①28 ②24 ③2 (一)	羽田空港に隣接する飛行機工場メンテナンスセンターを訪れ、工場現場の見学を行った。子どもも大人も楽しみながら飛行機が飛ぶ仕組みや飛行機に携わる仕事についての理解を深めることができた。見学終了後は、多くの参加者から満足の声を頂き、また是非開催してほしいとのお言葉も頂いた。	4
6	20	①地域の学校に対し作品応募の勧誘と支援を行い、レプリカを作成します。	各部門各館の館長賞をレプリカにする	—	—	レプリカのページ数は過去最高、質の充実が見て取れ、レプリカ集のページ増につながった。昨年3分冊が、4分冊となった。製作期間はタイトであったが、3月納品を間に合わせた。	4
7	20	②調べる学習個別相談会 ③「百科事典の使い方」講座	②調べる学習支援講座【3回】 ③「百科事典マスターになろう！」	人	②13 (25)  ③7 (5)	②調べ学習を主体的に行うことができるよう、本講座を「テーマ決め」「調べ方」「まとめ方」の3回に分けて行った。 ③調べ物の基礎となる百科事典の引き方を教え、クイズ形式で実際にポプラディア総合百科事典を引いてもらった。	2

8	20	④JICA地球広場の見学 ⑤新聞社見学	④JICA地球ひろばで、世界を体験！ ⑤新聞記者取材体験～読売新聞社に行こう～	人	④21 (33) ⑤13 (24)	④青年海外協力隊員としての活動経験のあるスタッフから体験談・JICAの事業や日本の国際協力について学習した。 ⑤紹介ビデオ鑑賞後、編集局・展示の見学を行い、①ではタブレットを使って記事の材料を集める模擬取材体験コース、②では新聞作成の仕事のひとつ「編成」を体験。実際に紙面を作った。	2
9	20	⑥理科実験教室「音ってなんだ？」	理科実験工作教室「音ってなあに？～目に見えない音の正体を探る～」	人	28 (13)	目には見えない音の正体を、色々な実験や工作を通して探った。参加者は大人も子どもも夢中になって工作、体験をし、空気中を伝わる振動と音の密接な関係を学習することができた。参加者からは「とても楽しかった」という声を頂いた。	3
10	21	病気で入院している子どもたちをはじめ、近隣の保育園、幼稚園等への出張おはなし会を行います。	出張おはなし会【33回】	人	①304 ②79 ③56 ④66 合計505 (172)	絵本や紙芝居、布絵本などを使って読み聞かせを行った。手遊びなどもいれて飽きさせないよう工夫し、形式にこだわらず、子ども達のその日の気分や好みに応じたものを読んで聞かせた。東京都立日比谷公園で行われる「みどりの感謝祭」では、おはなし会を通して共生共存の精神を育むきっかけづくりを推進した。 ①東京女子医科大学病院 保育所【18回】 ②東京女子医科大学病院東病棟プレイルーム【12回】 ③社会福祉法人新宿いるま保育園【2回】 ④森と花の祭典「みどりの感謝祭」式典併催行事「みどりとふれあうフェスティバル」	4
11	19	青空かみしばいを開催します。	青空かみしばい	人	50 (37)	紙芝居師ジャンボさんの協力により、子どもたちに昔ながらの紙芝居を体験してもらい、親子で楽しめる昭和の街頭紙芝居を演じていただいた。	3
<b>V ICTの利活用の推進</b>			<b>指標</b>	<b>単位</b>	<b>数量</b>	<b>実績</b>	
1	24	利用者用インターネットパソコンから閲覧可能なデータベースを利用者に広く周知し、活用できるよう利用方法の案内を充実します。	利用者PCの活用案内	-	-	館内にレファレンスコーナーを設置し、データベースを使ったレファレンス例を掲示するなどして、利用者が活用しやすいよう工夫した。	2
2	24	製作期間の短縮及び、コストを抑えることを目的としたテキストDAISYを製作します。	テキスト化による録音図書製作時間の短縮	タイトル	2 (一)	テキストDAISY製作ソフト導入に備え、基となるテキストデータを作成。有償ボランティアに協力をいただいて選書2タイトル分のテキストデータが完成。初めての製作でも、音訳と比べて3分の2の時間で製作が可能であることがわかった。次年度はソフトを使いテキストDAISYまで実作するとともに、テキスト化作業のさらなる短縮を目指す。また、テキストデータを使った音訳支援ソフトによる合成音声DAISYも1タイトル製作、リクエストした利用者へ送付した。	3

VI 図書館環境の整備			指標	単位	数量	実績	
1	28	利用者の意向を的確に把握するため、アンケートを実施しニーズを分析し、今後の計画の参考にします。	満足度調査とイベントアンケート	枚	150 (149)	行事を開催するごとにアンケート調査を行い、常に鮮度の高い要望やご意見を参考に満足度向上に努めた。	2
2	29	安定した人材の確保と配置を行うとともに、職員研修の受講内容の情報共有を図ります。	人員体制・マネジメント	-	-	専門性スキルの向上を目指し、TRCが主催するライブラリー・アカデミーや図書館総合展の講演会、新宿区立中央図書館などが主催する研修を積極的に参加した。	2
3	30	防災マニュアルを見直し、防災訓練を行います。	防災訓練および防災講習会	回	3 (1)	牛込消防署主催の防火・防災講習会への参加、自治会・生涯学習館と連携した合同消防訓練、防犯セミナーへ参加した。	3

サービス計画の実績及び自己評価

北新宿図書館

(1) 評価の視点

- ① 新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ② 地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③ 先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④ 目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤ 効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績				自己評価
I 区民に伝える図書館			指標	単位	数量	実績	
項番	基本方針の№	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	1	外国人の多く住む地域にふさわしい外国語資料を充実させるとともに、多言語による館内表示を行います。	外国資料の収集した点数	点	68 (131)	多文化共生地区にふさわしく、外国語資料を充実させ、多言語による館内表示を行いました。	2
2	2	柏木地区に関する資料や、地域の団体とその活動に関する情報を積極的に収集し提供します。	地域資料を収集した点数	点	140 (62)	新宿区、柏木地区に関する資料を積極的に収集提供します。地域の団体やその活動に関する情報を積極的に収集提供しました。	3
II 区民を支える図書館			指標	単位	数量	実績	
1	7	利用者の関心のあるテーマや紹介したい資料群をテーマ付けし、ブックリストを作成して提供します。	(一般) ① 趣味を見つけるブックリスト ② 12の月を旅するブックリスト(児童) ③ 思い出名作ブックリスト ④ 新宿区おすすめ外国語絵本ブックリスト	点	① 150 ② 150 ③ 150 ④ 150 (600) (4種類)	(一般) 利用者の関心のあるテーマや紹介したい資料群をテーマ付けし、ブックリストを作成して提供しました。 (児童) 名作おすすめ図書と新しい本のおすすめのブックリストを作成し配布しました。4/23～5/12子どもの読書週間と、10/27～11/9日秋の読書週間に配布しました。	2
2	8	館利用に障害がある方への利用援助や、家庭配本サービスの拡大を図ります。また、高齢者及び外国人利用者にわかりやすい案内を行います。	① 家庭配本回数 ② 家庭配本点数	① 回 ② 点	61 (62) 248 (156)	家庭配本の紹介と利用促進をします。高齢者の利用が多いので、資料の案内など必要に応じて丁寧に行います。外国人利用者にわかりやすい案内を行いました。	3
3	8	平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に伴い、筆談ボードを活用したコミュニケーションや、検索等の補助など、図書館利用の工夫を行います。	ユニバーサルマナー検定の再確認	—	—	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の内容を理解し、遵守するよう努め、必要な措置を講じました。	3
4	8	外国人が日本の文化に触れる機会を設け、日本への理解を深めるとともに、地域生活の支援をします。	① 木版画作り体験参加人数 ② 能楽体験参加人数 ③ 長唄三味線体験参加人数 ④ 坐禅体験参加人数 ⑤ 和菓子作り体験参加人数	人	① 8 ② 9 ③ 25 ④ 14 ⑤ 16 (29) (4回開催)	外国人が日本の文化に触れる機会を設け、日本の理解を深め地域生活を豊かにするよう支援しました。	4
5	9	柏木地区協議会が主催する「きずなカフェ」にミニ図書館を開設します。	ミニ図書館への提供点数	点	240 (240)	柏木地区協議会が主催する「きずなカフェ」にミニ図書館を開設しました。	2
6	9	北新宿第二地域交流館が行っている「脳トレ」で朗読会を開催します。	脳トレ講座参加人数	人	216 (161)	北新宿第二地域交流館で開催している脳トレ講座に出張し、朗読をしました。	3



7	9	北新宿生涯学習館等併設施設合同のまつりに参加し、リサイクル図書を提供します。	リサイクル本の提供件数	点	167 (150)	北新宿生涯学習館等併設施設合同のまつりに参加しました。図書のリサイクルを行いました。	3
<b>Ⅲ 区民が集う図書館</b>			<b>指標</b>	<b>単位</b>	<b>数量</b>	<b>実績</b>	
1	13	時期的に求められているテーマをタイムリーに設定して講演会を開催します。	①日本人になった祖先たち参加人数 ②日本のコリアをゆく参加人数 ③日中卓球交流の歴史と2020年東京オリンピック参加人数	人	①35 ②39 ③10 (103) (6回開催)	時期的に求められているテーマをタイムリーに設定して講演会を実施しました。	4
2	13	柏木地域センターのオープンカフェに参加して、出張図書館の開設と工作会を行います。	①ハロウィンかぼちゃ型のキャンドル作成参加人数 ②ハート型のキャンドル作成参加人数	人	オープンカフェ参加者 (一)	柏木地域センターのオープンカフェに参加して、出張図書館の開設と工作会を行いました。	2
3	13	本を語る講演会を開催します。そのうち1回は、子育てに関する講演です。	①知っていそうで知らないノーベル賞の話参加人数 ②図書館超活用術参加人数 ③韓流スターと兵役参加人数 ④食の日韓論参加人数	人	7 14 31 31 (17) (1回開催)	これまでの「本と語る」を改変し、文学系の講演会を開催しました。	4
4	13	製本工作会を開催します。	①フェルト表紙のノート作成参加人数 ②ポストカードを用いた製本参加人数 ③封筒とじの本参加人数 ④三つ目とじを用いた、オリジナルのアルバム帳参加人数 ⑤蛇腹式の本参加人数	人	①4 ②6 ③9 ④10 ⑤10 (51) (5回開催)	他様な本の作り方を学ぶ中で本に触れることを楽しめるようになってもらう工作会を行いました。	3
5	13	「地域を学ぶ」と題し、伝統的なしんじゅくの工芸(例:つまみかんざし)、柏木の祭り、新宿と甲州街道などのテーマで学ぶ会を開催します。	①つまみかんざし作り参加人数 ②つつじモチーフにした陶芸作り参加人数 ③メドゥブ作り参加人数	人	①12 ②12 ③12 (一) (開催無し)	伝統的な工芸(例:つまみ簪)などのテーマで学ぶ会を行いました。	2
6	14	全国の旅先を紹介する資料を収集して提供するとともに、利用者からの紹介も受け付けます。	韓国のフリーペーパー設置回数	回	4 (5)	全国の旅先を紹介する資料を収集して提供しました。利用者からも紹介資料の提供を受け付けました。また、韓国のフリーペーパー新たに設置しました。	2
7	14	図書館だよりを発行し、図書館が行う事業等をお知らせします。	図書館だよりの発行回数	回	12 (12)	図書館を身近に感じてもらえるような図書館だよりを毎月発行して図書館が行う事業等をお知らせしました。	2
8	15	ボランティア体験講座を開催します。	ボランティア体験講座参加人数	人	2 (5)	図書館サポーターとして活動できるようなボランティア体験講座を開催しました。	2

IV 子どもの成長を応援する図書館			指標	単位	数量	実績	
1	18	人形劇・映画会を開催します。	三味線を生かした人形劇参加人数  (映画会) ①10びきのかえるのなつまつり参加人数 ②からすのパンやさん参加人数	人	57 (38) ①22 ②24  (61) (2回開催)	子どもたちに名作の人形劇を鑑賞する機会を設けました。  中央図書館所蔵の映画フィルム、映写機を使用して子ども向けの映画会を行いました。	3
2	19	「七夕の短冊を書こう」「空き缶ロケットを作って飛ばし遊ぼう」「ハロウィン工作会」「クリスマス工作会」「正月カルタ大会」などを開催します。	①七夕の短冊作り枚数 ②空気で作る電気のみみつについての科学実験参加人数 ③特別おはなし会とお菓子を入れる場バック作り参加人数 ④クリスマスブーツを模ったポンセット作り参加人数 ⑤カルタ大会参加人数	①枚 ②人 ③人 ④人 ⑤人	①34 (-) ②16 (-) ③24 (-) ④26 (26) ⑤25 (21)	①七夕用の笹竹を購入し、短冊に願いを書いて飾ってもらいました。 ②空気で電気をおこしてオルゴールを鳴らす装置を作りました。 ③ハロウィンに関連する工作会を行いました。 ④クリスマスにちなんだ子どもが喜ぶものを工作しました。 ⑤伝統的な遊びを楽しみました。	3
3	19	お誕生日カードを配布し、読書意欲を刺激します。	お誕生日カードの配布枚数	枚	20 (-)	お誕生日カードを印刷配布し、子どもの読書意欲を刺激しました。	2
4	20	「調べる学習コンクール」関連事業を行います。 ①地域の学校に対し作品応募の勧誘と支援を行い、レプリカを作成します。 ②調べる学習コンクール相談会 ③落合下水処理場や区内企業等の訪問見学会 ④調べてまとめるブックの配布	①調べる学習コンクールへの参加点数 ②調べる学習コンクール夏休み調べる教室参加人数 ③東京大学宇宙工学部航空宇宙工学研究室見学会参加人数 ④パスファインダー作成件数	①点 ②人 ③人 ④件	①301 (417) ②27 (7) ③29 (30) ④4 (4)	①調べる学習コンクールに参加します。担当学校への説明会、作品収集、返送などを行いました。表彰、作品集の印刷等、他図書館と連携して行いました。 ②講師を頼んで夏休みに一週ごとステップ学習を行いました。 ③東京大学宇宙工学部航空宇宙工学研究室を訪問見学会しました。 ④児童パスファインダーを作成・配布しました。	3
5	20	保険センターで3歳児検診および3～4か月児検診の幼児、保護者を対象に、おはなし会、図書館の利用案内等、ブックスタート事業を行います。	3歳児健診対象者への絵本配布件数	件	30 (66)	健診した乳幼児に絵本を配布しました。	2
6	20	幼稚園・小学校・子ども園・子ども家庭支援センターへの訪問おはなし会を行います。	(子ども園)出張おはなし会回数  (子ども家庭支援センター)出張おはなし会回数	回	10 (13)  2 (6)	北新宿子ども園の要請に応じて出向き、おはなし会を行いました。  北新宿子ども家庭支援センターの要請に応じて出向き、年齢ごとのサークルや学童クラブでおはなし会を行いました。	2
V ICTの利活用の推進			指標	単位	数量	実績	
1	24	利用者用インターネットパソコンから閲覧可能なデータベースを利用者に広く周知し、活用できるよう利用方法の案内を充実します。	案内の表示	—	—	利用者用インターネットパソコン席に利用案内を掲示しました。	2
2	24	WEBOPAC講習会を開催します。	WebOPAC講習会参加人数	人	2 (3)	パソコンが苦手な人でも図書館の資料検索(Web OPAC)が利用できるよう講習会を行いました。	2

VI 図書館環境の整備			指標	単位	数量	実績	
1	28	利用者の意向を的確に把握するため、アンケートを実施しニーズを分析し、今後の計画の参考にします。	満足度調査アンケート回答件数	件	137 (116)	利用者アンケートを実施し、ニーズを取り入れ次年度の計画づくりに役立てました。	3
2	29	安定した人材の確保と配置を行うとともに、職員研修の受講内容の情報共有を図ります。	研修参加人数	人	113 (65)	職員が受講した研修を基に、職員間で情報共有を行いました。	3
3	30	防災マニュアルを見直し、併設施設と合同防災訓練を行います。	新宿区立新宿子ども家庭支援センター等自衛消防訓練回数	回	2 (2)	北新宿子ども家庭支援センター等併設施設と連携し避難訓練を行いました。	2

## サービス計画の実績及び自己評価

## 中町図書館

(1) 評価の視点

- ① 新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ② 地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③ 先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④ 目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤ 効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績				自己評価
I 区民に伝える図書館			指標	単位	数量	実績	
項番	基本方針の№	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	1	新宿区や都の制度やサービス、近隣施設の情報など、地域資料コーナーをより見やすく、より魅力的なものとなるようリニューアルします。		-	-	東京都、新宿区、神楽坂の資料をわかりやすく配置換えし、表示を大きく見やすくした。	2
2	2	神楽坂に関する小説やエッセイのほか、地域の史跡、名所など、利用者ニーズに配慮し、バランス良く資料を収集します。	地域資料受入冊数	点	132 (93)	地域関連資料として、神楽坂関連本、地域に関連する能楽、和算、理科系の本を購入した。	3
II 区民を支える図書館			指標	単位	数量	実績	
1	6	図書館だよりを発行し、調べ方のコツやレファレンスの活用など、図書館利用を支援します。	発行回数 発行部数	回 部	12 (12) 360 (240)	図書館だよりを毎月発行し、調べ方のコツを掲載したほか、地域の地名の由来を調査して掲載した。設置場所を変えて配布数が増加した。	3
2	7	利用者用検索機(OPAC)や自動貸出機の利用案内をわかりやすくし、利用促進を図ります。		-	-	自動貸出機の表示を、見やすく配置し直した。OPACの検索結果レシートの見方をOPAC付近に掲示した。	2
3	7	一般向け・児童向けそれぞれに、多く寄せられるレファレンス(質問)や地域にまつわる事柄を取り上げたパスファインダーを作成します。	作成点数	点	4 (4)	新たに一般2点(画家、年中行事)児童2点(宇宙、リサイクル)作成し、館内に設置した。	2
4	7	図書館の利用方法をよりわかりやすく伝えるため、平成27年度の図書館だよりに掲載した「図書館利用 基本のキ」を一つの資料にまとめて配布します。	発行部数	部	100 (-)	平成27年度の図書館だよりに連載した記事「図書館利用・基本のキ」を現状に応じて修正したうえで、B6・8ページにまとめて配布した。	2
5	8	館利用に障害がある方への利用援助や、家庭配本サービスの拡大を図ります。	家庭配本回数 家庭配本点数	回 点	64 (42) 359 (144)	平成28年度当初は、家庭配本の定期的な利用者が2名だったが、家庭配本に関する掲示を行ったリスタッフからご案内したりした結果、年度後半に新たに2名の登録があり、配本数が大きく増加した。	4
6	8	平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に伴い、筆談ボードを活用したコミュニケーションや読み上げなどの合理的配慮を行います。		-	-	使いやすい杖置きを作成したほか、読書補助機器として新たに高性能ルーペを購入して貸出を始めた。障害者サービスのパンフレットを掲示しPRIに努めた。	2
III 区民が集う図書館			指標	単位	数量	実績	
1	12	映画会(一般向け、児童向けそれぞれに年2回)を開催します。	映画会 参加人数 一般 児童	人	38 (34) 124 (146)	一般向けは、①「人生、いろいろ」、②「ローマの休日」を上映した。いずれも定員近くのお申し込みがあり、楽しんでいただいた。児童向けは①「ごめんねともだち」他1本、②「ウォルト・ディズニー -いなかのねずみ」他1本を上映した。学童クラブの子どもたちを中心に、多数の子どもたちが楽しんだ。	2

2	12	地域にゆかりのある人物や史跡をテーマとした歴史講座を開催します。	参加人数	人	2 (17)	新宿歴史博物館と協議し新宿歴史博物館所蔵資料展「絵双六ワンダーランド」見学会を開催した。資料展を企画した学芸員に講演していただいてから、一緒に展示を見学し、質疑に答えていただいた。参加者数が少なかったため、29年度については内容や広報について検討したい。	1
3	12	文学作品の朗読会を開催します(3回連続)。	参加人数	人	162 (143)	飯田すみえ氏を演者として、3回連続企画で朗読会を実施した。参加者数は同じく3回企画で実施した27年度を上回った。	3
4	12	中町寄席(文学や図書館にまつわる内容の落語会)を開催します。	落語会 参加人数	人	32 (32)	真打・三代目桂やまと師匠をお招きし、グリム童話が原案とされる「死神」を語っていただいた。図書館スタッフがグリム童話「死神の名付け親」を朗読し聴き比べを楽しんでいただいた。	3
5	12	古書の稀覯本を展示します。	古書の稀覯本 展示点数	点	3 (5)	丸善雄松堂株式会社古書部の協力を得て、1598年のアジア図、1606年作とされる日本図、1771年作とされる江戸図を展示した。展示点数は減少したが、展示ケースは2点から3点に増やした。	2
6	14	神楽坂で開催される地域行事「まち飛びフェスタ」に参加し、リサイクル図書の提供など行います。	参加回数	回	1 (1)	従来のリサイクル本提供、しおりプレゼントに加え、実行委員会の協力を得て館内に「まち飛びフェスタの歩み」を展示し地域行事を支援した。実行委員会との連携は29年度の絵本原画展につながった。	3
7	14	神楽坂地域で実施される本をテーマとしたイベント「レラドビブリオテック」に参加し、おはなし会などを行います。	本の配布数 カード配布数 図書館だより配布数	点	33 (-) 40 (-) 100 (-)	平成28年度は、レラドビブリオテックの開催が見送られたため、代わりに開催された「神楽坂一箱古本市」に参加した。 ①除籍資料から33冊を選び、古本市会場で希望者に差し上げた。 ②上記の本を希望する方に図書館に関するクイズに答えていただき、図書館の周知に努めた。 ③本を差し上げた方を中心に、「中町図書館に持参したら粗品進呈」というカードを配布した。後日9名が来館された。 ④古本市会場で図書館だよりを配布し、非来館者への情報発信に努めた。主催の神楽坂ブック倶楽部からは、文芸の街にふさわしい一箱だったとして賞をいただいた。	4
8	14	利用者参加型展示「わたしの本棚」を開催します。(通年募集、展示は8・2月)	展示点数	点	9 (13)	利用者から「おすすめの本」とコメントを募集し、図書館スタッフの感想コメントとともに展示した。	1
9	14	本の装備講座を開催します。	参加人数	人	1 (4)	ブックカバーのかけ方指導の講座を行った。27年度と同じ内容で企画したが、参加者が少なかったため、29年度の企画内容は検討したい。	1
10	14	利用者懇談会を開催します。	参加人数	人	3 (6)	利用者等から直接ご意見を伺い、また利用者同士の意見交換の場として、懇談会を開催した。	1
<b>IV 子どもの成長を応援する図書館</b>			<b>指標</b>	<b>単位</b>	<b>数量</b>	<b>実績</b>	
1	17	赤ちゃん連れの利用者が気兼ねなく利用できるよう、他の利用者に赤ちゃんの泣き声などに配慮していただく時間「赤ちゃんタイム」を設けます。	実施回数	回	20 (24)	赤ちゃん連れの方が気兼ねなく利用できる「赤ちゃんタイム」を設定して実施した。第一・第三火曜日が振替休館となることが多く、開催回数が減少した。	2
2	18	子ども向けオリエンテーション(小学生を対象に、本の分類や探し方、OPACの使い方を説明)を開催します。	参加人数	人	1 (-)	小学生を対象に、本の分類や探し方、OPACの使い方の説明を実施した。	2

3	19	人形劇を開催します。	参加人数	人	63 (95)	会場と時期を変更して実施し、お断りも含めて100名を超えるお申し込みがあった。当日キャンセルなどで参加が少なくなった。	2
4	19	工作会を開催します。	参加人数	人	①14 (14) ②23 (20)	2回開催し、工作の楽しさと廃物利用による資源の有効活用を学んでいただいた。	3
5	19	絵本づくり講座を開催します。	参加人数	人	20 (-)	幼児から小学生を対象に、手作りの絵本を制作する講座を開催した。	2
6	19	地域の大学と連携して子ども向け算数教室の開催と関連展示を行います。	算数教室参加人数	人	49 (26)	東京理科大学科学教育研究科の大学院生を講師に迎え、「算数おもしろランド」を2回開催した。テーマや内容について大学院生と討議し、わかりやすい内容にするよう知恵を出し合った。	4
			算数教室に関連つけた展示点数	点	33 (14)	「算数おもしろランド」のテーマに関連する本を大学院生と近代科学資料館の学芸員に選んでもらい、コメントカードも書いてもらい展示した。	3
7	19	子ども読書スタンプラリーを開催します。	スタンプカード配布枚数	枚	514 (329)	幼児から中学生を対象に、夏休み期間にスタンプラリーを実施した。	3
8	19	小学生を対象に本の整理や装備、探し方など「としょかん職場体験」を行います。	参加人数	人	10 (5)	小学生を対象に本の整理や装備、探し方など図書館員の仕事を体験してもらった。	3
9	19	英語絵本のおはなし会を行います。	参加人数	人	83 (47)	幼児から小学生を対象として、英語による絵本の読み聞かせを6回実施した。	3
10	19	近隣の北山伏児童館で、小学生向け、幼児向けの出張おはなし会を行います。	実施回数 参加人数	人	19 (18) 440 (322)	近隣の児童館と連携し、出張おはなし会を実施した。	3
11	20	「調べる学習コンクール」関連事業を行います。 ①地域の学校に対し作品応募の勧誘と支援を行い、レプリカを作成します。 ②学校の要請に応じた出張授業	出張授業回数	回	3 (5)	学校からの要望に応じて、出張授業を1校で2年生に2回、別の1校で3年生に1回実施した。	1
		③社会科見学	社会科見学参加人数	人	①21 ②25 (2回合計21名)	①「JICA地球ひろば」を見学し、青年海外協力隊経験者から国際理解についての話を聞いた。 ②「体感する地球儀・天球儀展」を、図書館スタッフのガイドで見学した。	4
		④調べる学習ガイダンス	ガイダンス参加人数	人	16 (12)	7月から8月にかけて3回、調べる学習ガイダンス「調べる学習おたすけ隊」を実施した。	3
12	20	中学校の司書・図書委員と連携し、おすすめ本の展示およびブックリストを作成・配布します。	応募点数 中学校配布点数	点	290 (69) 500 (250)	中学校の司書・図書委員と連携して、おすすめ本を募集した。おすすめの本とコメントを中町図書館内に展示。ブックリストを作成・配布した。27年度は1校を対象としたが、28年度は2校に増やし、1校当たりの応募数も大きく増加した。	4
<b>V ICTの利活用の推進</b>			指標	単位	数量	実績	
1	24	利用者用インターネットパソコンから閲覧可能なデータベースを利用者に広く周知し、活用できるよう利用方法の案内を充実します。	-	-	-	利用可能なデータベース一覧を利用者用板—ネットパソコン周囲と利用者用コピー機に掲示した。	2
2	24	地元企業と連携し、子どもや親子を対象としてAR※技術を活用したイベントを開催します。	参加人数	人	5 (5)	地元企業と連携して、AR技術を活用した子ども向けイベント「津久戸小学校に世界の美術品を飾ろう！」を開催した。現実の風景の中にルーブル美術館の収蔵品をバーチャルに展示するという取り組みで、見慣れた小学校の特徴を生かした作品が生まれた。	2

3	24	フェイスブックを活用した情報発信を行います。	投稿回数	回	100 (-)	中町図書館のfacebookを開設してイベントなどの情報を掲載した。情報は定期的に更新した。	2
<b>VI 図書館環境の整備</b>			<b>指標</b>	<b>単位</b>	<b>数量</b>	<b>実績</b>	
1	28	利用者の意向を的確に把握するため、アンケートを実施しニーズを分析し、今後の計画の参考にします。	利用者アンケート回答件数	件	①102 (122) ②180 (173)	①ミニアンケート②全館共通アンケートを実施した。アンケートの結果に基づき、図書館だよりの設置場所を変えるなどの措置を行った。	2
2	29	安定した人材の確保と配置を行うとともに、職員研修の受講内容の情報共有を図ります。	職員研修参加回数 職員研修参加人数	人	54 (36) 185 (99)	年間研修プログラムどおり、弊社主催の研修13件に参加した。新宿区立中央図書館主催の研修、その他各人に必要な研修に参加した。さらに図書館内にて研修(12件)を実施した。全ての研修について情報共有を行い、修得した知識や技術を日常業務に還元した。(計54件の研修)	3
3	30	防災マニュアルを見直し、併設施設と合同防災訓練を行います。	防災訓練の回数	回	3 (2)	防災マニュアルを確認し、必要な点を修正した。 7月に防犯訓練、11月にスタッフのみの避難訓練、2月に4施設合同防災訓練を実施した。	3

## サービス計画の実績及び自己評価

## 角筈図書館

(1) 評価の視点

- ① 新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ② 地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③ 先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④ 目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤ 効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績				自己評価
I 区民に伝える図書館			指標	単位	数量	実績	
項番	基本方針の№	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	1	ビジネス関連資料(区内全域に所在する企業の社史、業界新聞・専門誌など)を積極的に収集し、提供します。	社史、業界新聞、専門誌の収集強化	-	-	自館は、ビジネス支援に力を入れていることから常に業界紙は約500種類を確保し、利用者の方々に利用して頂いた。今後は、もっと多くの方々に利用して頂くために、展示、ポスター等を掲示し認知をしてもらい取り組みを行ってゆく。利用者からのビジネス関連資料のリクエストを常に意識し、選書している。	3
2	1	増えつつあるビジネスコーナーの資料を整理し、充実したビジネスライブラリーの構築を図ります。	ビジネスコーナーの整理を行い、利用しやすいコーナーとして設置	-	-	ワンフロアにビジネス関連の資料を設置し、ジャンル別に配置し、見やすく、探しやすいビジネスコーナーを展開し、利用者に活用して頂いた。	2
3	1	年鑑や政府が提供する統計類を充実します。	年鑑・統計類の充実	-	-	ビジネス支援の資料として、年鑑や色々な統計資料は重要であることから、コーナーを設けて展開した。それらの資料は、古い情報では役に立たないため、常に最新情報の資料を揃えることを意識し運営に当たった。	2
II 区民を支える図書館			指標	単位	数量	実績	
1	6	館利用に障害がある方への利用援助や、家庭配本サービスによる訪問貸出・返却・レファレンス等、特に高齢者へは積極的な働きかけを行います。また、拡大読書機の設置、利用促進を図ります。	家庭配本サービスによる訪問貸出・返却・レファレンス等を働きかける	-	-	家庭配本サービスの登録はなかったが、問い合わせがあった利用者が他区だったため、そちらに紹介をした。拡大読書機を設置し、ポスターを掲載し、利用促進を進めた。	2
2	6	中小企業診断士によるビジネス情報支援相談会を開催します。	「ビジネス情報支援相談会」参加人数	人	20 (25)	毎月最終水曜の16時より予約制でビジネス情報支援相談会を開催した。予約時には、必ず相談内容を聞きその内容に合った中小企業診断士の先生をお呼びし、相談を受けた。継続的に来られる方も多く、無料相談と言うこともあり、好評である。次年度に対しても継続を強く要望されている事業である。	1



3	6	起業・創業・キャリアアップセミナーを開催します。	企業を志す方に必要な準備・手続きの説明講座参加人数	人	114 (-)	ビジネス支援の1つとして会社をつくる!「ゼロからの起業術」と題し、7、8月と11、12月で毎月2回1講座4回のセミナーを開催した。起業を考えている方も多く、毎回定員一杯になる人気講座である。東京都行政書士会の協力のもと、先生より起業の初歩の話から立ち上げまでを分かりやすく説明し、起業に導くものである。既に起業された方もお招きし、貴重な体験談などの話も行った。	3
4	8	平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に伴い、筆談ボードを活用したコミュニケーションや読み上げなどの合理的配慮を行います。	差別に対する内容把握と遵守することに努める	-	-	障害のある方でも問題なく利用出来るために、点字本や大活字本を用意して対応した。その他、往来しやすい通路の確保、手書きで会話が出来るように「iPad」もカウンターに用意し、対応した。	2
5	9	リサイクル資料の一部を西新宿シニア活動館の文庫に提供します。	他施設への提供	-	-	リサイクル資料の一部を西新宿シニア活動館の文庫に毎年1回約50冊提供し、地域の皆さんとの交流を深めた。	2
6	9	近隣の養護施設、介護施設などへの出張朗読会を開催します。	福祉ホーム「ひまわりホーム」と新宿養護学校への出張おはなし会参加人数	人	37 (25)	新宿福祉ホーム「ひまわりホーム」へ1回と新宿養護学校へ2回のお出張おはなし会を実施した。新宿養護学校は初めての取り組みだったが、次年度から毎学期学年毎におはなし会を行うことを決定した。この事業も地域の皆さんとの交流を深めるものである。	3
<b>Ⅲ 区民が集う図書館</b>			指標	単位	数量	実績	
1	12	角筈寄席(日本の伝統芸能である落語会)を開催します。	桂扇生師匠による独演会参加人数	人	56 (56)	年1回開催で、自館でのイベントの中では、1番もしくは2番目に参加者の多いもので、今回も扇生師匠の迫力ある演技に皆さん引き込まれ、本物感を味わえた。毎年要望の多いイベントであるため、終了と同時に扇生師匠の次年度のスケジュールを押さえ、継続していくことが決まっている。	2
2	12	角筈まちあるき(様々な歴史のある角筈地域を専門家と歩く)を開催します。	新宿角筈エリアの探索参加人数	人	14 (13)	初めに講師による講義で、歩くルートの紹介とそれにつづる説明を行い、そのルートを参加者と歩き歴史的背景を探った。毎年行っているイベントで、今回は、角筈エリアから新大久保エリアまでのルートで、殆どが西新宿か北新宿の地元の皆さんで、普段住んでいても知らなかったとの声も多かった。	2
3	12	キネマ角筈と銘打ち、懐かしの映画会を開催します。	キネマ角筈・懐かしの映画会参加人数	人	75 (72)	キネマ角筈として「雨に唄えば」、懐かしの映画会として「ローマの休日」を上映した。両作品とも永遠の名画で、参加された方々からは、懐かしさとその時の出来事を思い出すなどとの声があり、何度見ても感動が沸く作品と皆さん大変満足して帰られた。	2

4	12	ライフプランセミナー(税金や年金といった地域住民の生活に直結する講座)を開催します。	年金講座参加人数	人	18 (15)	社会保険労務士の先生を招き「知って得する年金講座」を開催した。ご高齢の方だと年金に対して、色々分からないことが多い中、分かりやすい説明と質問を受ける時間を取り、疑問の解消に役立つことが出来た。	2
5	12	東新宿保健センターと協力し、健康に関する展示します。	東新宿保健センターと協力し、健康に関する展示による貸出冊数	点	94 (36)	色々な健康関係の展示は行ったが、秋に東新宿保健センターと協力して行った展示でテーマは「糖尿病予防」だった。特に、最近糖尿病になっている方も多いことから1ヶ月の展示期間で57冊展示し、94冊の貸出(165%)、非常に関心があるテーマであった。	3
IV 子どもの成長を応援する図書館			指標	単位	数量	実績	
1	19	こども向け映画会を開催します。	児童専用映画会参加人数	人	114 (76)	「クリスマスファンタジー」「絵本の世界へGO!」と2度のこども映画会を開催した。児童対象の映画会は、毎回多くの方々に参加頂いている。1回に2~4本の短編作品を上映し、児童が飽きてこない様に休憩を挟み楽しんで頂いた。	3
2	19	人形劇(年1回)を開催します。	人形劇団プークによる人形劇公演参加人数	人	86 (72)	毎年夏に実施する児童向けイベントで、親子で参加され非常に人気のあるイベントである。今回は、「ねずみくんのチョコキ」・「スカーフのファンタジー」の2作品を上演して頂き大好評で、このイベントも参加者からは是非来年もとの声が多く聞かれた。	2
3	19	英語おはなし会	英語おはなし会参加人数	人	112 (50)	奇数月の第3水曜日に先生2名による英語の絵本の読み聞かせ、手遊び等を開催した。現在の父兄は、非常に教育熱心で、先生に対し、色々な質問を行うなど子育ての中にも英語を取り入れる家庭が増えていることを伺わせていた。	3
4	19	中央公園まつりに参加し、紙芝居の読み聞かせを行います。	中央公園夏祭り時に開催したおはなし会参加人数	人	62 (-)	毎年夏休みの終わりに(8月20日過ぎ)中央公園で夏祭りが開催されるに当たり、1ブースを貸して頂き、おはなし会を実施した。あいにく雨になってしまったが、テントの中に多くの幼児、児童、保護者の参加があり、楽しいイベントとなった。夏祭り開催前に、この時、配られる「うちわ」のデザインコンテスト(小学生)の展示を自館で行ったことで、多くの児童やその保護者が見に来られた。	2
5	19	角筈地域センター「わいわい広場」へ参加し、わいわい紙芝居を行います。	角筈センタービル協同イベント時に開催したおはなし会参加人数	人	83 (93)	角筈地域センタービルのお祭りとしておはなし会を自館の中のおはなしの部屋で開催した。1階の「わいわい広場」に、一般、児童両方のリサイクル本コーナーを設置し、サービスの提供も行った。	1

6	19	理科の実験教室を開催します。	理科の実験教室参加人数	人	28 (22)	調べる学習コンクールの一環となるイベントで「親子で楽しむ理科の実験教室～色が変わるパンケーキ」と題し、実験教室を開催した。学校での実験とは違い楽しみながらの実験で、その実験を通してそれぞれの児童達が、新たな発見が出来たことに喜びを感じて頂いた。	2
7	19	読み聞かせ&絵本講座を開催します。	読み聞かせ&絵本講座参加人数	人	33 (31)	講師を招き年2回、0歳から5歳までの段階的絵本の選び方や躰が身に着く絵本等の紹介を保護者に行い、皆さん真剣にメモを取る姿があった。その後、講師による読み聞かせ講座を開催、親子共々喜んで頂けるイベントとなった。	2
8	19	X'masスペシャルおはなし会を開催します。	季節ものおはなし会参加人数	人	33 (38)	クリスマスバージョンの絵本を中心に読み聞かせや手遊びを開催した。後半スタッフがサンタクロースになり、児童達に手作りのプレゼントを渡すと大盛り上がりを見せ、歓声が沸いた。	1
9	19	児童・生徒向けキャリア教育「働くということ」を開催します。	児童用展示による貸出冊数	点	10 (-)	「みんなの！ハローワーク」と言うテーマによる児童向けミニ展示を行う。テーマがハローワークということで、児童にはなかなか馴染めない感があったが、保護者は、足を止め、本を手取る姿が多く見受けられた。貸出にはつながらなかったが、このようなテーマの展示も行うと言うことは伝わったと感じるので、実施した意義はあったはずである。	2
10	19	角笥スタンプラリーを開催します。	角笥スタンプラリー参加人数	人	135 (200)	夏休み期間に、子供向けスタンプラリーを開催した。図書館員が選んだちいさい子向けの絵本や紙芝居が対象で、スタンプ5個で達成とし、参加者達が、目標を持ち意欲的に行動するきっかけとなったと思われる。	1
11	20	「調べる学習コンクール」関連事業を行います。 ①地域の学校に対し作品応募の勧誘と支援を行い、レプリカを作成します。 ②調べる学習個別相談会 ③「百科事典の使い方」講座 ④ICCギャラリーツアー「メディアアートに触れよう！」	調べる学習コンクールへの応募作品数と学校支援授業参加人数	点 ①人 ②人 ③人 ④人	①416 (430) ②4 (15) ③2 (7) ④15 (26)	「第8回新宿区教育委員会 新宿区立図書館を使った調べる学習コンクール」へ参加した。色々な支援イベントを通して、スムーズな運営に努めた。①5校の担当校に対し、出張授業を6回こなし、416作品の応募があり、9件の佳作を頂いた。②調べる学習を主体的に行う手助けとして図書館スタッフが個別指導を実施した。参加者は少なかった。③「百科事典を使って謎を解こう！」と題し、百科事典の引き方体験講座開催を自館で開催した。最近の児童たちは、あまり百科事典に馴染みがなく、参加は少なかったが、その内の1名が館長賞を受賞した。④NTTインターコミュニケーションセンターの施設であるICCギャラリーにてキッズプログラムのメディアアートを学芸員の方の説明によるツアーを開催した。普段体験出来ないものが多く、人気があり、調べる学習コンクールの一環となるイベントである。	1

12	20	近隣小中学校等からの依頼に応じ、図書館見学、団体貸出や出張おはなし会を行います。	①学校関係との連携事業の受入れ人数 ②出張おはなし会参加人数	①人 ②人	①54 (11) ②328 (257)	①小・中・高校・大学などの図書館見学の受入れ事業を実施した。文化学園大学、西新宿小学校の生徒が見学に訪れた。 ②毎月1回西新宿児童館、半年に1回西新宿子ども園へ児童担当スタッフが3名で出張し、絵本・紙芝居の読み聞かせ・手遊びを実施し、地域の皆さんとの交流を図った。このような地道な行動により、角筈図書館の認知も少しずつだが上がり、新たな利用者として自館に足を運んで頂ける親子も増えてきている。	3
<b>V ICTの利活用の推進</b>			指標	単位	数量	実績	
1	23	図書館ホームページ内の「ビジネス情報」のページを充実します。	ホームページの活用	-	-	図書館ホームページ内の「ビジネス情報」において自館の約500種類の業界紙・専門誌一覧を掲載し、利用促進を進めた。	2
2	24	利用者用インターネットパソコンから閲覧可能なデータベースを利用者に広く周知し、活用できるよう利用方法の案内を充実します。	データベースプリントサービス	-	-	図書館設置のインターネットパソコンより、利用者の希望に応じてデータベースの印刷を実施した。	2
<b>VI 図書館環境の整備</b>			指標	単位	数量	実績	
1	28	利用者の意向を的確に把握するため、アンケートを実施しニーズを分析し、今後の計画の参考にします。	年1度の利用者アンケートを実施	-	-	12月に207人の利用者に対し、アンケートを実施した。老若男女平均的になるようにカウンター業務時に、積極的にお声がけを行ない、利用状況、要望等に答えて頂いた。それにより自館の強み、弱みの確認と問題点に対する対応を短、中、長期的に分けて対応を進めて行く。	2
2	29	安定した人材の確保と配置を行うとともに、職員研修の受講内容の情報共有を図ります。	人員定数の確保とレベルアップ	-	-	自治体、本社等の研修にレベル別にスタッフの参加を行い、一人一人のレベルアップを進め、ライブラリアンとしての責任ある人材を常に目指している。司書資格50%以上キープのための司書資格獲得の推進を行い、資格受講中のスタッフへ有資格者からのアドバイスも日々行なっている。	2
3	30	防災マニュアルを見直し、併設施設と合同防災訓練を行います。	合同防災訓練への参加件数	件	2 (2)	2016年7月14日自衛消防訓練 12名参加（火災時を想定した訓練） 2017年2月9日自衛消防訓練（施設内合同）13名参加（地震災害を想定した訓練）	2

# サービス計画の実績及び自己評価

# 大久保図書館

(1) 評価の視点

- ① 新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ② 地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③ 先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④ 目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤ 効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績				自己評価
項番	基本方針のNo.	28年度サービス計画の「事業内容」	指標	単位	数量	実績	
<b>I 区民に伝える図書館</b>							
1	1	多文化図書コーナーの充実を図るとともに、書架表示は4か国語(日・英・韓・中)で各種案内を掲示します。	多文化図書コーナーの充実	点	257 (207)	韓国・朝鮮語、中国語、英語のほか、ベトナム語の絵本を購入。また、ネパール語の一般書、絵本の寄贈を受け入れた。韓国・朝鮮語、中国語の寄贈は随時受け入れており、多言語の資料を充実させた。	2
2	1	区内大型書店での図書館催事情報を配布するとともに、店頭ブックフェアと連動した企画展を実施します。	区内大型書店の店頭ブックフェアと連動した企画展	回	2 (2)	「クリスマス」と「お正月」をテーマにした児童書の展示において、書店のブックフェアの情報を活用したことにより、貸出冊数を増加させることができた。特に親子での貸出につなげることができた。	2
3	2	新宿区や、近隣施設、図書館の作成した地域情報の冊子の設置及び、外国語版の区政情報を積極的に収集し、提供します。	外国語版の区政情報の収集	—	—	韓国・朝鮮語、中国語、英語のほか、ネパール語、ミャンマー語による区政情報を収集し、来館される外国の方々への情報発信に努めた。	2
<b>II 区民を支える図書館</b>							
1	8	館利用に障害がある方への利用援助や、家庭配本サービスの拡大を図ります。また、手話研修を行ったり、筆談ボードを活用してコミュニケーションを図ります。	家庭配本 家庭配本資料点数	回 点	143 627 (118 780)	訪問日時、リクエストされた資料の提供等、利用者のご要望にできるだけお応えし、ご満足の声をいただいている。	2
2	8	平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に伴い、筆談ボードを活用したコミュニケーションや読み上げなどの合理的配慮を行います。	音声読み上げソフトインストール	台	8 (—)	利用者用パソコンへの音声読み上げソフトインストール、リーディングトラッカーとリーディングルーペ、拡大読書器、点字案内板、点字ブロックを設置した。	2
3	8	親子で参加できる外国語おはなし会を行います。	外国語おはなし会参加人数	人	83 (105)	韓国語と中国語で読み聞かせを実施。いろいろな国の民族衣装の試着や双六を紹介し、外国の文化にふれる場を提供した。	2
4	8	複数言語による「大久保スペシャルおはなし会」を行います。	複数言語によるおはなし会参加人数	人	67 (80)	アラビア語の読み聞かせを中心とした「アラブのヤシの木 リターンズ」、NPO高麗博物館との協力による「コリア・スクエア・ガーデン」を実施した。	2
5	8	大久保地域で生活する在日外国人とともに「アジア地域資料・地域コンテンツコーナー」を設置します。	地域資料・地域コンテンツコーナーの設置回数	回	2 (2)	大久保地域で生活する在日外国人とともに「アジア地域資料・地域コンテンツコーナー」を作成した。	2
6	8	中国語・朝鮮語で対応が可能なスタッフを配置し、母国語によるレファレンス対応を行います。	3言語によるレファレンス	—	—	中国語、韓国・朝鮮語、英語での対応が可能なスタッフを配置し、母語でのレファレンスを受け付けた。	2
7	8	「ボローニャ子ども絵本館」等との連携で入手困難なタイ・フィリピン・マレーシア等の国々の絵本をはじめ、多文化に関する展示を行います。また、関連団体との連携でフィリピン・タイ・ミャンマー等少数派の言語での本の読み聞かせ等、多文化の事業を行います。	展示点数	点	185 (100)	いたばしボローニャ子ども絵本館等との連携で、入手困難な世界各国の絵本などの展示を行った。	2
8	8	多文化サービスをすすめる団体である「むすびめの会」等多文化他機関との連携及び「多文化フェスタしんじゅく」等へ参加します。	「むすびめの会」への参加回数	回	2 (2)	「むすびめの会」への参加による多文化他機関との連携および「多文化防災フェスタしんじゅく」等へ参加した。	2

9	8	世界の民族衣装や世界の玩具にふれあい、国際理解を深めていきます。	—	—	—	アラビア語の読み聞かせの際には、アラブの民族衣装の試着や工芸品の展示、その他外国語の読み聞かせの際に、世界各国の民族衣装の試着や双六、手遊びなどを紹介し、世界各国の文化に触れる機会を提供した。	2
10	9	新大久保商店街振興組合のホームページに図書館の情報を掲載したり、「大久保つつじ」の普及などを通じて地域連携を深めます。	イベント案内のホームページ掲載件数	件	11 (12)	地域商店の取り組みを告知するための掲示物を掲示。新大久保商店街振興組合のHPに図書館の情報を発信。また「クリーン活動」「五月まつり」に参加した。	2
<b>Ⅲ 区民が集う図書館</b>			<b>指標</b>	<b>単位</b>	<b>数量</b>	<b>実績</b>	
1	12	大久保地域に関連した「新宿学」の講座や企画展示を行います。	「新宿学講座」参加人数	人	25 (26)	「新宿中村屋から見た新宿」と題して、株式会社中村屋より講師を招いて、講座を開催した。	2
2	12	地域住民の読書支援として「ビブリオバトル(知的書評合戦)」を開催します。	ビブリオバトル参加人数 外国人 日本人	人	4 (2) 6 (4)	「第3回ビブリオバトル・インターナショナル・オオクボ」を開催した。	3
3	12	暮らしに役立つ生活情報講座を開催します。	生活情報講座参加人数	人	19 (30)	「Japanese Hakko (発酵)」講座を開催した。	2
4	12	「知る・楽しむ」をテーマとした新たな事業を実施します。	「朗読コンサート」参加人数	人	107 (101)	シンガーソングライター、アーティスト、朗読のプロによるコンサートと朗読のコラボを開催。心に響く小説の場面や詩の朗読、そしてその内容にマッチした歌唱を披露する。毎年開催のご要望の声が多く、毎回、大盛況で好評の声をたくさんいただいている。	2
5	14	図書館の事業内容の広報、図書館の活動報告などを載せた日本語版および外国語版の「図書館報」を発行します。	図書館事業を紹介した「大久保図書館だより」の日本語版と韓国語ダイジェスト版の発行回数	回	4 (4)	4面仕様で、読書案内、イベントの紹介、実施したイベントの様子や内容を掲載したものを発行。韓国語ダイジェスト版は、そのうちの2面を韓国語に翻訳をして発行。館内をはじめ、近隣の中学校、小学校、幼稚園、保育園等、区の施設や機関にも配布をして、図書館事業のアピールに努めた。	2
6	14	来館した利用者の方への事業報告として「イベントニュース」を掲示します。	来館した利用者の方へ事業の実施報告のための「イベントニュース」の掲示回数	回	7 (7)	「人形劇」「めぐるみおとまり会」「第6回わくわくキャンプ」「新宿学講座」など、人気があり好評だったイベントをニュースとして紹介する記事を、図書館入口に設置した。情報発信に努めるとともに、参加をされた方々からも喜ばれ、リピーター参加者を生むことにも、大きくつながっている。	2
<b>Ⅳ 子どもの成長を応援する図書館</b>			<b>指標</b>	<b>単位</b>	<b>数量</b>	<b>実績</b>	
1	19	児童向けに工作会・理科読等を開催します。	工作会等参加人数	人	86 (19)	児童向けに工作会・理科読等を実施した。	2
2	19	親子向けイベント(9月)を開催します。	「ぬいぐるみおとまり会」参加人数	人	31 (18)	親子で参加をしていただき、たいへんに喜ばれた。また好評もいただき、継続して行ってほしいとの声もたくさんいただくことができた。	3
3	19	人形劇を開催します。	劇団による人形劇の開催参加人数	人	60 (64)	『おかいものできるかな』と『さるカニ合戦』の人形劇を上演した。上演中子どもから声援がとんだり、終了後は、人形と記念撮影をしたり、たくさんの方々の親子の方々に喜ばれ、好評をいただいた。	2
4	20	「調べる学習コンクール」関連事業を行います。 ①地域の学校に対し作品応募の勧誘と支援を行い、レプリカを作成します。	「調べる学習コンクール」の参加点数	点	284 (287)	小学校4校、中学校1校の参加で、昨年とほぼ同様の284作品が集まった。うち館長賞が4作品、優秀賞が3作品選ばれ、全国コンクールに出品、すべて佳作に選出された。ほかに30作品が奨励賞となった。	2
5		②調べる学習個別相談会	関連するイベントの開催回数	回	4 (7)	調べる学習コンクールにつながるイベントを開催した。	2
6	20	出張おはなし会や、図書館見学及び職場体験の受け入れ等、近隣の学校や、教育施設を支援します。	近隣の学校及び教育施設の支援回数	回	69 (67)	幼稚園の出張おはなし会、館内での読み聞かせ、小学校での朝読読み聞かせ、ブックトーク、中学校の職場体験、高校の奉仕活動、大学・大学院生の図書館見学、多文化サービスの取材、日本語学校の図書館見学等、積極的に受け入れをし、学校支援、多文化サービスの情報発信に努めた。	2

7	20	小中学生と協力してブックリストの作成や、展示コーナーを充実します。	小中学生と協力した展示コーナーの設置回数	回	2 (2)	中学生の職場体験の一環として実施。展示をするための本の選択、おすすめ本のPOPの作成など、初めての挑戦ながらアイデアを出し合い、充実した内容に仕上げることができた。	2
8	21	保健センターで3歳児検診および3~4か月児検診の幼児、保護者を対象に、おはなし会、図書館の利用案内等、ブックスタート事業を行います。	「絵本で触れ合う子育て支援事業」での区内保健センターでの読み聞かせ回数	回	24 (24)	東新宿保健センターでの0歳児健診と3歳児健診の際に、乳幼児への絵本の読み聞かせを実施。子どもと絵本とが触れ合う場を提供することに積極的に協力を行った。	2
<b>V ICTの利活用の推進</b>			指標	単位	数量	実績	
1	24	利用者用インターネットパソコンから閲覧可能なデータベースを利用者に広く周知し、活用できるよう利用方法の案内を充実します。	商用データベースおよびウェブ上で公開されているデータベースを活用しての魅力あるレファレンスの実施	—	—	「D1Law」や新聞のデータベースを使用したレファレンスを随時受けている。またそのようなレファレンスを円滑に行うために、職員の研修を定期的に行い、レファレンスサービスの充実を図っている。	2
2	24	SNSで情報を発信します。	地域の情報拠点としての情報の発信力向上のため、SNSによる情報発信回数	回	1 (1)	共同事業体の構成企業であるヴィアックスのインターネット上のサイトに「おはなし森のわくわくキャンプ」のポスターを掲示する。Facebookには、134の閲覧があり、7反応があり、SNSによる情報発信に努めた。	2
<b>VI 図書館環境の整備</b>			指標	単位	数量	実績	
1	28	利用者の意向を的確に把握するため、アンケートを実施しニーズを分析し、今後の計画の参考にします。	アンケート回答件数	件	373 (458)	例年12月に実施しているアンケートでは、外国の方用に、ふりがなを施し、簡易な日本語に変換したアンケート用紙を使用し、外国の方のお声も積極的に吸い上げる努力をした。回収された枚数のうち、約1割の外国の方からご協力をいただくことができた。閲覧席の数に関するご意見ご要望は多く、できるだけ多くの方が、公平かつ平等に席が使用できるよう、館内の巡回を徹底している。その他のご要望にも可能な限りお応えをしている。イベントで実施をしているアンケートでは、好評をいただいている。	2
2	29	安定した人材の確保と配置を行うとともに、職員研修の受講内容の情報共有を図ります。	研修参加人数	人	177 (144)	職員全員参加による視聴覚資料をはじめとするレファレンス研修を定期的に行い、スキルアップに努めた。また外部で実施している研修、講習、講座等にも積極的に参加をし、内容等の伝達も行い、情報共有を図った。	2
3	30	防災マニュアルを見直し、併設施設と合同防災訓練を行います。	避難訓練回数	回	1 (1)	特別出張所との合同での避難訓練に参加。28年度は、地震による火災の発生を想定して、避難訓練を行い、その後、「帰宅困難者一時滞在施設」として開設するまでの流れをシミュレーションとして行った。一時滞在施設になるまでの流れと対応についても、職員の全体ミーティングで確認をした。	2

サービス計画の実績及び自己評価

下落合図書館

(1) 評価の視点

- ①新宿区立図書館基本方針の達成にどれだけ貢献・寄与したか。
- ②地域の実情や利用者のニーズにどれだけ応えているか。
- ③先駆的、先進的な工夫がなされているか。
- ④目標(回数・実施時期等)は適切であったか。
- ⑤効果的効率的に実施されたか。

(2) 評語

- 4 目標を著しく上回る成果
- 3 目標を上回る成果
- 2 目標を達成
- 1 目標を下回る結果

28年度当初の分野別計画事項			実績				自己評価
I 区民に伝える図書館			指標	単位	数量	実績	
項番	基本方針のNo.	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	2	介護をテーマとした常設展示	介護をテーマにした書籍や著作物を収集し展示。 「常設展示点数」	点	866 (一)	様々な介護をテーマにした書籍や介護経験のある方の著作物を収集し展示した。また、関連する介護関連パンフレットを設置し情報提供を行った。	2
2	2	子育てをテーマにした常設展示	子育てをテーマにした書籍や生活に関わる書籍などを収集し展示。 「常設展示点数」	点	3934 (一)	子育てをテーマにした書籍や子育て経験のある著者、生活に関わる書籍などを収集し展示をした。また、関連する子育て情報パンフレットを設置し情報提供を行った。	2
3	2	地域地場産業をテーマとした常設展示	地場産業などの資料を集めコーナー展示し、地域産業に興味を持ってもらう。 「常設展示点数」	点	306 (一)	染色業を始めとした地場産業などの資料を集め、地場産業コーナーとして展示し、地域産業に興味を持ってもらう切っ掛け作りをした。	2
4	2	新宿区、近隣施設、地域資料情報冊子の設置	子育て家庭支援や暮らしに役立つ情報を収集し設置する。	点	1階42 2階20 (一)	子育て家庭支援や暮らしに役立つ情報のチラシやパンフレットを教育委員会をはじめ関係部署より頂き、お役立ち情報として設置した。	2
5	4	新宿区歴史資料・東京都歴史地理資料の別置	新宿区や東京都に関わる歴史や地域資料を別置する。	—	—	新宿区や東京都に関わる歴史や地域資料を別置し地域住民の方が情報取得できる様、興味あるコーナー作りを心がけた。	1
6	5	他自治体図書館との相互協力	依頼に応じ他区へ提供できる情報の拡充を図る。 「相互協力件数」	件	1 (一)	依頼に応じ他区へ提供できる情報の拡充、迅速な利用者への提供を図った。	2
II 区民を支える図書館			指標	単位	数量	実績	
項番	基本方針のNo.	28年度サービス計画の「事業内容」					
1	6	読書相談、読書案内及び参考調査	読書相談、読書案内を出来る体制作り 「レファレンス件数」	件	392 (一)	カウンターだけでなくフロアにても声を掛けていただける姿勢を心がけ行動した。また中央図書館及びTRC本社にて、レファレンス研修に参加し、スキル向上に努めた。	2
2	6	パスファインダーの作成と配布	適切なパスファインダー作成と設置をする。 「作成件数」	件	4タイトル (一)	事前に予想されるテーマでパスファインダーを作成し、取りやすいように設置した。	2
3	7	図書館ツアー・書架案内	図書館ツアーを開催し、下落合図書館の特徴や利用方法を理解してもらう。 「実施回数・人数」	・回 ・人	・20回 ・148人 (一)	新館として図書館ツアーを開催し、下落合図書館の特徴や利用方法など理解してもらうべく行動をとった。館内サインや掲示物も分かり易さを心がけ作成した。	2



4	8	コミュニケーションボード・筆談ボードの設置	外国人、障害者、高齢者に対する配慮として、コミュニケーションボード・筆談ボードの設置する。	セット	2 (一)	1階、2階のカウンターにおいて筆談ボードの設置と作成したユニバーサルデザインのコミュニケーションボードを用意し、外国人・障害者へのコミュニケーションを可能とする環境を作った。また、拡大鏡めがねを設置し高齢者への配慮も行った。	2
<b>Ⅲ 区民が集う図書館</b>			指標	単位	数量	実績	
1	6	時事・テーマ展示	時事・テーマ展示を行う。「テーマ展示数/合計展示点数」	点	・6テーマ ・319 (一)	特色のあるコーナー作りとして設けた、介護・高齢者支援、子育て支援を始めテーマ設定をし展示を行った。また、新設図書館の紹介としての展示を行った。更に、パスファインダーの作成、プロジェクターによる投影を行い資料への結び付けを行った。	2
2	12	新春コンサート	開館記念イベントとして、コンサートを開催する。「参加人数」	新春コンサート	165 (一)	オープニングイベントとしてプロヴァイオリニストによるミニコンサートを行った。新設図書館の特徴を伝える為、オープンライブラリースペースを開放し地域の皆様を繋げる形とし開催。午前、午後の2回開催し計165名の方に楽しんでいただけた。	2
3	12	下落合寄席	開館記念イベントとして、落語会を開催する。「参加人数」	人	34 (一)	施設の利用紹介を兼ね、図書館内の多目的室を使いイベントを開催した。人気のある伝統芸能の落語会を幅広い年齢層の方に無料で見ていただくことで、身近な図書館作りの1つとなったと考える。	2
<b>Ⅳ 子どもの成長を応援する図書館</b>			指標	単位	数量	実績	
1	19	生物多様性の展示	生物多様性展示として、児童室にビオトープを設置し、資料に繋げるきっかけ作りを行う。「展示点数」	点	68 (一)	児童室にビオトープを設置し、自然界の循環と地域の神田川で泳ぐ魚を伝え生物の多様性を伝える切っ掛けを作った。また、その周辺に別置にて生物関連の書籍、調べる学習に生かせるよう新宿区立図書館を使った調べる学習コンクールのレプリカ集を置き、調べる学習へも連動できるように工夫をした。	2
2	19	親子で楽しむ絵本ライブ	開館イベントとして、親子で図書館を楽しめる企画を行う。「参加人数」	人	29 (一)	児童イベントとして親子で図書館を楽しめるように、日ごろ会えない絵本作家をお呼びし多目的室を利用した。楽器の音や体を動かしながら行う内容とし、「読む」だけでは体験できない絵本の面白さを伝え大変好評なイベントとなった。	2
3	19	お話し会	おはなしの部屋を活用し、お話し会を開催する。「参加人数」	人	40 (一)	毎週水曜と、隔週土曜に、おはなしの部屋を使い行った。各回、多くの親子で楽しんでいただけるものと成っており、図書館員だけでなくボランティアの方にも協力を得て運営を行っている。	2
4	21	「絵本でふれあう子育て支援事業」における下落合保健センターでの読み聞かせ	落合保健センターで健診の際、ボランティアの方と協力し読み聞かせを行う。「実施回数」	回	1 (一)	落合保健センターにて、3月22日の3歳児健診より他館から引き継いで実施した。ボランティアの方と協力し、新宿区立図書館を紹介し利用促進にも繋げるよう心がけている。	2
<b>Ⅴ ICTの利活用の推進</b>			指標	単位	数量	実績	
1	24	データベースの活用	図書館にあるデータベースの利用案内を行う。	—	—	利用者PC利用管理、WebOPAC利用に関し職員のフロアワークにて案内を行う様、心がけた。	1
2	24	ロボットを活用した、図書館案内	pepperを活用し、基本情報としての図書館案内を行う。	—	—	pepperによる、利用案内・ニュース・コーナーマップの3つのコンセプトで、基本的な利用案内、下落合図書館のみどころ、地域情報、開催している展示やイベント情報を伝えるようにした。	2

3	24	自館製作の映像展示	下落合図書館のコンセプトや施設案内情報を伝える。	件	1 (-)	下落合図書館のコンセプトや施設案内情報を、プロジェクター投影により館内壁面を使ってスライド展示をした。多くの人の目に触れていただき、伝えたい情報を広められる工夫となった。	2
VI 図書館環境の整備			指標	単位	数量	実績	
1	28	ご意見ご要望の対応	ご意見、ご要望を受けられる体制を作る。「件数」	件	8 (-)	ご意見箱を設置するとともに、フロアなどで受けた意見・要望は常にトラッキングし、情報共有を行った。また、利用者の立場に立った対応を誠実に行う行動方針を徹底できた。中央の判断が必要な事案については、速やかに報告することで、迅速な解決に繋げることができた。	2
2	29	人員体制・マネジメント	計画通りの人員体制にて、運営をする。「司書率・事前研修参加人数」	・保有者率 ・人	・58.8% ・14人 (-)	計画人数及び、目標水準を達成する司書率を確保できており、専門スキル及びサービススキルの向上に努めている。	2
3	30	管理体制・マネジメント	消防計画、緊急連絡フローを作成し、運用する。	—	—	消防計画及び、危機管理マニュアルに沿い、緊急連絡フロー・対応ルールを作成。職員研修を行い情報共有した。	2